

佐久市文化財

年報

令和2年度 (2020)

30





佐久市文化財



年報

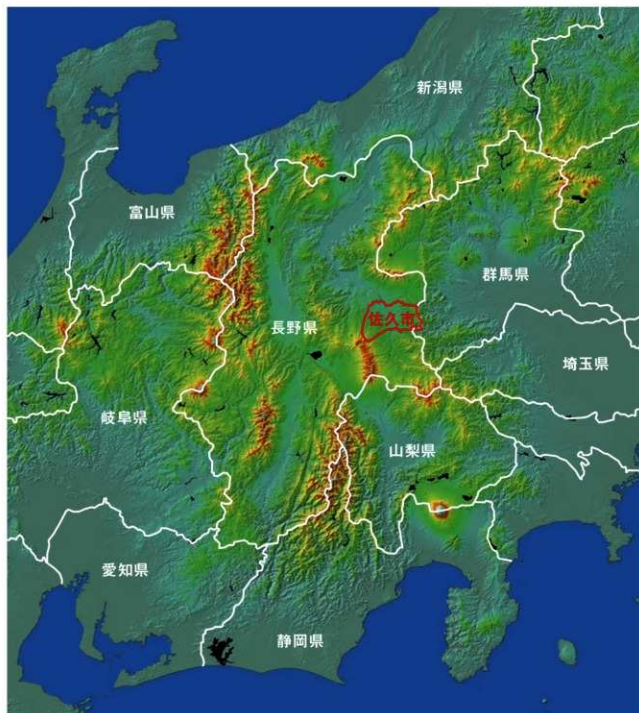
令和2年度（2020）



30

例 言

- 1 本書は佐久市教育委員会が、令和2年度に実施した普及啓発活動と埋蔵文化財調査の概要報告書である。
- 2 本書の編集は小林が行い、埋蔵文化財調査の概要は、各調査担当が執筆した。
- 3 1・11章については令和2年度佐久市教育要覧の記載に準拠し、一部加筆をした。
- 4 本書に使用した1:50,000の地図は、国土地理院長の承認を得て、佐久市が複製したものである。



佐久市の位置

目次

例言 目次 機構 体制

I 指定文化財保護事業

1 国・県・市指定文化財

(1) 文化財保護審議会	4
2 普及・公開	
(1) 国史跡・重要文化財 旧中込学校及び資料館	5
(2) ガソリンカー及び蒸気機関車	6
(3) 島崎藤村旧宅	6
(4) 国史跡 龍岡城跡	7
(5) 動画等による周知及び活用	9
(6) 撮影・掲載	9

II 文化財調査事業

1 保護・保存（記録保存）

(1) 方針	9
(2) 状況	9
(3) 実施概要	9
(4) 刊行図書	20
(5) 出土遺物保存処理・自然科学分析	21

2 普及・公開

(1) 第41回少年考古学教室	21
(2) 講座	21
(3) 貸出・掲載	21

3 調査概要

1 上聖端遺跡VI	22
2 西一本柳遺跡XIV	24
3 市道遺跡VI	26
4 道常遺跡V	28
5 西近津遺跡XIV	30
6 西近津遺跡XV	32
7 小山崎遺跡	33
8 柳堂遺跡II	36
9 柳坂遺跡II	38
10 宮田II遺跡	40

4 調査報告

西八日町遺跡II	42
----------------	----

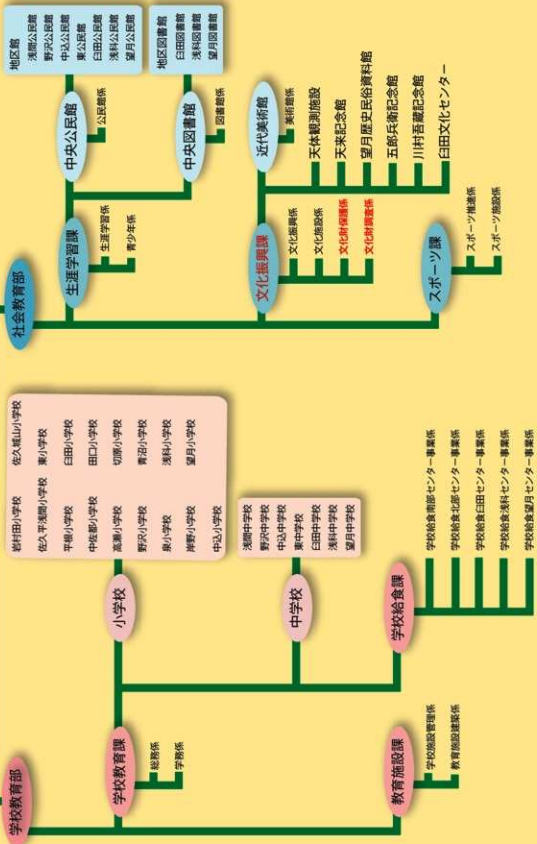
5 資料報告

東一本柳古墳出土品について	59
---------------------	----

教育委員会

教育長

機構



体 制

教 育 長	棚澤晴樹
社会教育部長	三浦一浩
文化振興課長	東城 洋
企画幹	岡部政也
文化財保護係長	塩川宏幸
文化財保護係	生島修平
文化財調査係長	山本秀典
文化財調査係	富沢一明 上原 学 羽毛田卓也 久保浩一郎 小林真寿

●文化財保護審議会

会 長	佐々木久雄
委 員	鷺見和人 春原邦江 山崎哲人 由井正雪 小平 實 白田武正 金原 正 小林一洋 田澤直人
任期	令和元年（2019年）9月1日～令和3年（2021年）8月31日

●資料館協議会

会 長	木内征夫
委 員	石山道泰 中山憲雄 浅川 博 井上靖子 鷺見和人 中村八恵子 小林貞子
任期	令和元年（2019年）9月1日～令和3年（2021年）8月31日



1 指定文化財保護事業

1 国・県・市指定文化財

佐久市内には、指定文化財が172件（国指定15件県指定24件、市指定133件）、国登録有形文化財が3件存在します。

以下にその内容を一覧表記します。



国史跡龍岡城跡

●国指定文化財一覧表

国指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	重要文化財	旧中込学校校舎（附 建築文書3点）	1棟	中 込	佐久市	S44.3.12
2	史 跡	旧中込学校	1箇所	中 込	佐久市	S44.4.12
3	史 跡	龍岡城跡	1箇所	田 口	佐久市	S9.5.1
4	重要文化財	紙本着色一遍上人絵伝 巻第二	1巻	野 沢	金台寺	S9.1.30
5	重要文化財	紙本墨書他阿上人自筆仮名消息	1軸	野 沢	金台寺	S9.1.30
6	重要文化財	駒形神社本殿（附 棟札4枚）	1棟	塚 原	駒形神社	S24.5.30
7	重要文化財	鉄 鐘	1口	跡 部	個人	S52.6.11
8	重要文化財	新海三社神社三重塔	1基	田 口	新海三社神社	M40.8.28
9	重要文化財	新海三社神社東本社	1棟	田 口	新海三社神社	S127.29
10	重要文化財	六地藏像	1基	入 沢	佐久市	S36.3.23
11	重要文化財	高良社（旧八幡神社本殿）	1棟	蓬 田	八幡神社	S17.12.22
12	重要文化財	福王寺の木造阿弥陀如来坐像	1体	協 和	福王寺	S25.8.29
13	重要文化財	真山家住宅	2棟	望 月	個人	S48.6.2
14	重要無形民俗文化財	跡部の踊り念仏	1つ	跡 部	跡部踊り念仏保存会	H12.12.27
15	天然記念物	岩村田ヒカリゴケ産地	1箇所	岩村田	佐久市	T10.3.3

●県指定文化財一覧表

県指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
16	県 宝	木造阿弥陀如来坐像	1体	岩村田	西念寺	S34.11.9
17	県 宝	木造地藏菩薩半跏倚像	1体	根々井	正法寺	S44.5.15
18	県 宝	版本大般若経	577巻	安 原	安養寺	S63.3.24
19	県 宝	貞祥寺三重塔	1基	前 山	貞祥寺	H49.10
20	県 宝	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	3体	安 原	安養寺	H68.15
21	県 宝	貞祥寺惣門及び山門	2門	前 山	貞祥寺	H15.4.21
22	県 宝	井出家座敷	1室	白 田	個人	S50.7.21
23	県 宝	上宮寺梵鐘	1基	田 口	上宮寺	S52.3.31
24	県 宝	鍔銅造鍍金花瓶	1口	白 田	弥勒寺	S61.3.27
25	県 宝	金剛力士像	2体	田 口	上宮寺	H21.4.20
26	県 宝	安養寺の木造伝法燈国師坐像	1体	安 原	安養寺	H22.10.19
27	県 宝	福王寺絹本着色曼荼罗明王像	1体	協 和	福王寺	H27.9.15
28	無形民俗文化財	湯原神社式三番	1つ	湯 原	湯原神社式三番保存会	S56.2.2
29	史 跡	三河田大塚古墳	1基	三河田	個人	S37.7.12
30	史 跡	伴野城跡	1箇所	野 沢	大伴神社・佐久市	S40.4.30
31	史 跡	根井氏館跡	1箇所	根々井	正法寺	S40.7.29
32	史 跡	北高禪師墓碑	1基	岩村田	龍雲寺	S44.10.2
33	史 跡	岩尾城跡	1箇所	鳴 瀬	個人39人	S46.5.27
34	史 跡	平賀氏城跡	1箇所	平 賀	個人37人	S46.5.27
35	史 跡	大井城跡（王城・黒岩城）	2箇所	岩村田	個人34人	S46.5.27
36	史 跡	五郎兵衛用水	1路	望月・浅科	佐久市・国土交通省	S58.12.26
37	天然記念物	王城のケヤキ	1本	岩村田	荒瀬十二社	S61.3.27
38	天然記念物	広川原の洞穴群	11穴9池	田 口	禅昌寺・個人	S51.3.29
39	天然記念物	白田トンネル産の古型マンモス化石	49点	—	佐久市	H25.3.25

●市指定文化財一覧表 1

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
40	有形文化財	金台寺の缸	1口	野 沢	金台寺	S46.10.1
41	有形文化財	竹田の缸(一)	1口	根 岸	個人	S46.10.1
42	有形文化財	竹田の缸(二)	1口	—	佐久市	S46.10.1
43	有形文化財	平賀村中善寺大般若経	6 0 0巻	平 賀	宗福寺	S49.12.1
44	有形文化財	下桜井村寛永の五人組帳	1冊	桜 井	個人	S49.12.1
45	有形文化財	永禄十一年上原筑前御恩御檢地帳	2冊	瀬 戸	個人	S49.12.1
46	有形文化財	平尾大社本殿	1棟	上平尾	平尾大社	S49.12.1
47	有形文化財	取出町百番観音	1 0 0体	取出町	取出町区	S49.12.1
48	有形文化財	桃源院木造地藏菩薩坐像	1体	鳴 瀬	桃源院	S49.12.1
49	有形文化財	大沢村旧長命寺二王堂應永在銘石柱	1柱	大 沢	長命寺	S54.9.25
50	有形文化財	曆應在銘板碑	1基	中 込	正業寺	S57.3.1
51	有形文化財	龍雲寺の中世文書	3 8点	岩村田	龍雲寺	S62.10.20
52	有形文化財	安養寺の中世文書	7点	安 原	安養寺	S62.10.20
53	有形文化財	上直路遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
54	有形文化財	東一本柳古墳出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
55	有形文化財	北西ノ久保遺跡出土の埴輪	一括	—	佐久市	S62.10.20
56	有形文化財	周防畑B遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
57	有形文化財	中道遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
58	有形文化財	瀬ノ峯古墳群出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
59	有形文化財	後沢遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
60	有形文化財	大井法華堂修験関係文書	8 5 9点	千曲市	長野県立歴史館	H11.11.6
61	有形文化財	本道堂梁明王坐像および脇侍木造高野大日如来坐像	3体	志 賀	法禅寺	H11.11.6
62	有形文化財	旧大沢小学校	1棟	大 沢	佐久市	H8.6.6
63	有形文化財	飯沼御堂(附 聖殿、石造経蔵、石像、加倉山福急尊佛の御願)	1棟	前 山	貞祥寺	H10.4.30
64	有形文化財	岩村田若宮神社祇園社神輿	1基	岩村田	荒宿区	H24.2.28
65	有形文化財	正法寺多層塔	1基	根々井	正法寺	H10.12.28
66	有形文化財	相沢寺仏面	4 1面	白 田	相沢寺	S48.3.10
67	有形文化財	田野口藩陣屋日記	3 7 2冊	—	佐久市	S50.11.22
68	有形文化財	湯原神社青銅鯛口	1口	湯 原	湯原神社	S52.3.31
69	有形文化財	大宮諏訪神社青銅鯛口	1口	入 沢	大宮諏訪神社	S52.3.31
70	有形文化財	濃濃奇勝緑版木	1組	白 田	個人	S52.3.31
71	有形文化財	滝秩夫礼所観音石仏	3 4尊	湯 原	湯原区	S53.2.17
72	有形文化財	水落観音町石石仏	1 3尊	田 口	水落山観音院	S53.2.17
73	有形文化財	相沢寺平缸	1口	白 田	相沢寺	S54.3.31
74	有形文化財	弥勤寺板碑	1基	白 田	弥勤寺	S54.3.31
75	有形文化財	医王寺板碑	1基	白 田	医王寺	S54.3.31
76	有形文化財	御魂代石	1基	田 口	新海三社神社	S55.3.31
77	有形文化財	岩水秩夫礼所観音木像	3 4体	平 林	岩水区	S55.3.31
78	有形文化財	大宮諏訪神社石棒	1本	入 沢	大宮諏訪神社	S57.4.1
79	有形文化財	解体人形	1体	田 口	個人	S57.4.1
80	有形文化財	磨崖石仏群	5基	三 分	三分区	S58.3.25
81	有形文化財	燻の石像	1体	下小田切	下小田切区	S58.3.25
82	有形文化財	大日宝塔	4基	三 分	湯原寺	S58.3.25
83	有形文化財	丸山家中世古文書	3点	田 口	個人	S58.3.25
84	有形文化財	新海三社神社中世古文書	3点	田 口	新海三社神社	S58.3.25
85	有形文化財	小太刀古狐丸	1振	入 沢	個人	S60.3.28
86	有形文化財	地獄棟梁図	2軸	白 田	弥勤寺	S62.3.25
87	有形文化財	入沢境茶壺	1点	—	佐久市	S63.4.18
88	有形文化財	物部の銅印	1個	清 川	個人	H5.7.1
89	有形文化財	藤手刀	1振	—	佐久市	H5.7.1
90	有形文化財	鈎筥具	1組	—	佐久市	H5.7.1
91	有形文化財	山宮家中世古文書	4点	田 口	個人	H8.5.1
92	有形文化財	龍岡藩高札場	1棟	田 口	佐久市	H9.4.1
93	有形文化財	日影堂百番観音木像	1 0 0体一式	白 田	医王寺	H9.4.1
94	有形文化財	吉祥寺山門	1棟	入 沢	吉祥寺	H10.4.1
95	有形文化財	薬師堂薬師三尊像	3体	入 沢	日向 一族	H10.4.1
96	有形文化財	泉龍院涅槃図	1軸	中小田切	泉龍院	H12.3.27
97	有形文化財	磨崖青面金剛	1尊	田 口	個人	H14.3.6
98	有形文化財	新海三社神社中本社・西本社	2棟	田 口	新海三社神社	H14.3.6

●市指定文化財一覧表 2

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
99	有形文化財	大宮諏訪神社本殿	1棟	入 沢	大宮諏訪神社	H15.3.6
100	有形文化財	三条神社本殿	1棟	入 沢	三条区	H15.3.6
101	有形文化財	矢島の五輪塔	1基	矢 島	宝泉寺	S25.12.1
102	有形文化財	五輪塔群	1群	塩名田	塩名田区	S47.8.1
103	有形文化財	山の神石祠	1基	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
104	有形文化財	石仏十王像	5尊	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
105	有形文化財	長念寺の木造阿弥陀如来立像及び胎内文書	1基	矢 島	矢島区	S62.10.1
106	有形文化財	長念寺の木造阿弥陀如来立像及び胎内文書	1体	甲	長念寺	H9.2.20
107	有形文化財	八幡神社の算額	1面	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
108	有形文化財	八幡神社の瑞垣門	1棟	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
109	有形文化財	八幡神社の随神門	1棟	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
110	有形文化財	八幡神社の本殿	1棟	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
111	有形文化財	百番観音石仏群	100尊	春 日	個人	S61.9.10
112	有形文化財	市川家の石造大日如来	1体	布 施	個人	S61.9.10
113	有形文化財	城光院の石造庚申塔	1基	望 月	城光院	S61.9.10
114	有形文化財	城光院の石造十王像	10尊	望 月	城光院	S61.9.10
115	有形文化財	城光院の石造宝篋印塔	4基	望 月	城光院	S61.9.10
116	有形文化財	万治の石造大日如来	1体	協 和	個人	S61.9.10
117	有形文化財	福王寺の石造庚申塔	1基	協 和	福王寺	S61.9.10
118	有形文化財	福王寺の木造日光菩薩立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
119	有形文化財	福王寺の木造月光菩薩立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
120	有形文化財	福王寺の木造雨宝童子立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
121	有形文化財	福王寺の木造毘沙門立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
122	有形文化財	月輪寺跡の石造笠塔婆	1基	印 内	印内区	S61.9.10
123	有形文化財	天神の元祿の石造双体道祖神	1体	協 和	天神区	S61.9.10
124	有形文化財	入布施の石造片手合掌双体道祖神	1体	布 施	入布施区	S61.9.10
125	有形文化財	牧布施の石造庚申塔	1基	布 施	牧布施区	S61.9.10
126	有形文化財	不動明王立像	1体	春 日	蓮華寺	H20.6.13
127	有形文化財	立鼓橋刀	1振	一	佐久市	H28.12.22
128	無形民俗文化財	岩村田祇園におけるお船様祭り	1つ	岩村田	荒川区	S58.9.1
129	無形民俗文化財	上原の鳥追い祭り	1つ	甲	上原鳥追い祭り保存会	H9.2.20
130	無形民俗文化財	岩下の踊り念仏	1つ	春 日	岩下踊り念仏保存会	S61.9.10
131	無形民俗文化財	根神社式三番曼	1つ	春 日	根神社式三番曼保存会	S61.9.10
132	無形民俗文化財	禰祭	1つ	望 月	望月区	S61.9.10
133	無形民俗文化財	春日日本郷地区道祖神祭り	1つ	春 日	春日日本郷地区道祖神祭り保存会	H10.2.20
134	史 跡	大梅禪師墓礎	1基	内 山	正安寺	S45.10.1
135	史 跡	鶴縄沢端一里塚塚	1基	岩村田	個人	S45.10.1
136	史 跡	安原大塚古墳	1基	安 原	英多神社	S45.10.1
137	史 跡	北西ノ久保の石造塔婆群	1群	岩村田	佐久大学	S49.12.1
138	史 跡	正楽院の供養塔	1基	平 賀	長福寺	S49.12.1
139	史 跡	前山城跡	1箇所	前 山	個人11人	S56.4.23
140	史 跡	瀧ノ峯古墳群	4基	根 岸	個人6名	S62.10.20
141	史 跡	後沢遺跡	1箇所	小宮山	佐久市	S62.10.20
142	史 跡	蛇塚古墳	1基	白 田	佐久市	S47.5.5
143	史 跡	幸神古墳群	4基	田 口	新海三社神社	S47.5.5
144	史 跡	西の窪19号古墳	1基	入 沢	個人	S47.5.5
145	史 跡	塩名田本陣跡	1棟	塩名田	個人	S25.12.1
146	史 跡	御馬寄古城跡	1箇所	御馬寄	個人	S25.12.1
147	史 跡	土合一号古墳	1基	甲	個人	S25.12.1
148	史 跡	火の雨塚古墳	1基	桑 山	個人	S25.12.1
149	史 跡	虚空蔵のろし台跡	1箇所	矢 島	八幡神社	S25.12.1
150	史 跡	舟つなぎ石	1個	塩名田	国土交通省	S25.12.1
151	史 跡	野馬除け柵跡	数箇所	●山・蓬田・布施	個人	S35.8.15
152	史 跡	中山道一里塚跡	1箇所	甲	個人	H9.2.20
153	史 跡	八幡宿本陣跡	1箇所	八 幡	個人	H9.2.20
154	史 跡	兜山古墳	2基	八幡・蓬田	個人	H16.11.24
155	史 跡	下吹上遺跡	1箇所	協 和	佐久市	S61.9.10
156	史 跡	中山道	一	●山・蓬田・布施	佐久市	S61.9.10

●市指定文化財一覧表 3

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
157	史 跡	王塚古墳	1基	協 和	比田井区	S61.9.10
158	名 勝	皎月原	1箇所	小田井	佐久市	S53.2.1
159	天然記念物	白山神社イチイの古樹	1本	常 和	白山神社	S45.10.1
160	天然記念物	野沢町の女男木	1本	野 沢	大伴神社	S46.10.1
161	天然記念物	チョウゲンボウ	主生地 2箇所	伴野・鳴瀬	—	S53.2.1
162	天然記念物	お神明の三本松	1本	上小田切	上小田切西区	S47.5.5
163	天然記念物	入沢風穴	1箇所	入 沢	個人	S48.3.10
164	天然記念物	黒沢家 コナラ	1本	湯 原	個人	H16.3.5
165	天然記念物	児落場峠天然カラマツ	1本	入 沢	佐久市	H16.3.5
166	天然記念物	関所破りの桜	1本	甲	個人	S44.5.15
167	天然記念物	勝手神社のケヤキの木	1本	御馬寄	勝手神社	H15.10.30
168	天然記念物	山の神のコナラ群	1群	春 日	春日財産区	H9.3.14
169	天然記念物	小野山家のエドヒガン	1本	春 日	個人	H9.3.14
170	天然記念物	蓮華寺のスギ	1本	春 日	蓮華寺	H9.3.14
171	天然記念物	大井家のエドヒガン	1本	協 和	個人	H9.3.14
172	天然記念物	福王寺のヒヤラギ	1本	協 和	福王寺	H9.3.14

●国登録有形文化財一覧表

国登録	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	建 造 物	武重本家酒造及び武重家住宅	3 0棟	茂田井	個人	H124.2.1
2	建 造 物	市川家住宅主屋と土蔵	2棟	中 込	個人	H176.1.7
3	建 造 物	佐藤家住宅主屋 他7棟	8棟	協 和	個人	H237.1.15

(1) 文化財保護審議会

■文化財パトロール

令和2年8月25日(火)

市有形文化財 天神の元禄の石造双体道祖神

市史跡 舟つなぎ石

市有形文化財 三条神社本殿

■文化財保護審議会

令和2年8月25日(火)

ア 市指定文化財「東一本柳古墳出土遺物」の県宝申請について

- ・昭和46年の発見後、出土品の点数の相違や



文化財パトロール (舟つなぎ石)



文化財パトロール (三条神社本殿)

経年劣化等による実測図との相違があったことから、全点の再実測と写真撮影を行い、平成30年に再報告が完了したことにより、土器類15点を除く264点の長野県宝への指定申請を行ったことを報告する。

イ 藤ヶ城跡の井戸について

- ・藤ヶ城跡に唯一残る井戸について地元区から文化財指定への提案があり、審議にあたり代表委員1名による現地調査を行うことが決定する。また他の調査が必要な場合は長野県内の専門家を紹介していただくことが決定する。

ウ その他

- ・令和元年東日本台風により被災した重要文化

財「旧中込中学校校舎」の修繕工事の進捗状況を報告する。

- ・同じく令和元年東日本台風により被災した長野県史跡「五郎兵衛用水」の春日取入口の土砂崩落の復旧工事が完了したことを報告する。
- ・国登録有形文化財「佐藤家住宅」全8棟のうち、4棟の解体、1棟の改築の現状変更申請があった旨を報告する。

2 普及・公開

(1) 国史跡・重要文化財 旧中込中学校及び資料館

■位置 佐久市中込 1877 番地

■電話 0267-62-7845 (管理事務所)

■建物の歴史

明治8年4月20日	着工
明治8年12月25日	竣工
昭和41年1月27日	長野県宝指定
昭和44年3月12日	国重要文化財指定
昭和44年4月12日	国史跡指定
昭和46年8月1日	保存解体修理着手
昭和48年6月30日	保存解体修理終了
平成7年1月～12月	保存修理事業
平成25年11月～平成27年6月	防災修理整備事業
令和2年2月～令和3年1月	保存修理(災害復旧)事業

■概要 明治5年(1872)の学制発布に伴い下中込村、今井村、三河田村三村の組合立として、明治6年(1873)の9月に、小林寺を仮校舎にあて、「成知学校」が設立されました。

明治7年(1874)に校舎新築を決定、翌明治8年(1875)2月に建設位置を決定し用地買収を行い、同年4月に工事着手、同年12月に落成、同日移転開校しました。旧中込学校は我が国に現存する擬洋風学校としては、最も古い学校建築物のひとつです。

明治9年(1876)5月には校名を「第6大学区第17中学区第7番中込学校」と改称し、大正8年(1919)の新校舎建築まで使用され、その後は、昭和43年(1968)まで市役所分室などに転用されました。

建築費用(6,098円51銭8厘)は、ほとんどを村内全戸及び近隣の篤志者による寄付金でまかな

い、設計・建築は地元下中込村出身で、明治2年(1869)から4年余り渡米して西洋建築を学んだと伝えられている市川代治郎に請負わせ、最新の洋式建築が取り入れられました。

中央の八角の塔の天井から太鼓を吊るして時を告げたことから「太鼓楼」、また、窓にガラスを使用したことから「ギヤマン学校」とも呼ばれ、当時は見学者が後を絶たなかったといわれています。

昭和41年(1966)に長野県宝、昭和44年(1969)には重要文化財及び国史跡の指定を受け、建築関係文書3点も附帯指定されています。

昭和46年(1971)から昭和48年(1973)まで解体復元工事、平成7年(1995)には保存修理事業、平成25年(2013)から平成27年(2015)まで防災修理事業を実施しました。また、令和元年東日本台風により、外壁の一部崩落及び亀裂などの被害を受けたため、令和2年(2020)2月から令和3年(2021)1月まで災害復旧工事を実施しました。

■構造及び形式

木造二階建 寄棟造 妻入 棧瓦葺 八角塔屋付 本屋：間口7間(12.8m)、奥行11間(20.0m)、高さ5丈8尺(17.6m)、一階81坪(267.5㎡)、二階77坪(254.3㎡)

一階は玄関ポーチ、生徒控所、小使部屋、宿直室、第一教場、講堂がある。二階は前面にベランダを付し、中央に廊下をとり、両側に各三室を配している。

太鼓楼は八角、各辺1.06メートル、二階の中央階段から上がる。

■開館時間

4月～10月：9時から17時まで

11月～3月：9時から16時まで

■休館日

a 毎週月曜日

b 国民の祝日の翌日(祝日が月曜日のときはその翌日)

c 年末年始(12月29日から1月3日)

■観覧料

区分	一般		学生等		
	個人	団体 (20人以上)	大学生・高校生 個人 (20人以上)	中学生・小学生 個人 (20人以上)	小学生 団体 (20人以上)
観覧料	260円	200円	150円	120円	100円

* 4月1日から12月27日までは災害復旧工事のため、下記のとおり減額

一般 130 円 (100 円)、大学生・高校生 70 円 (60 円)

中学生・小学生 60 円 (50 円) () 内は団体

■旧中込学校・資料館年度別観覧者一覧

年度	公開 日数	一般	大 学 中 学 高校生 小学生	計	備 考	
平成 27 年度	206	4137	90	550	4777	7/28 から公開再開
平成 28 年度	308	5034	81	1045	6160	
平成 29 年度	308	5724	158	1691	7573	
平成 30 年度	309	5376	283	1406	7065	
令和元年度	284	4750	229	1440	6419	3/2 から休館
令和 2 年度	261	2266	74	226	2566	4/8 から 6/1 まで休館

■旧中込学校の開校日に関連する無料公開

令和 2 年 9 月 26 日 (土)

旧中込学校の前身である成知学校の開校日(明治 6 年 9 月 27 日)にちなむ事業で、旧中込学校保存会との共催事業です。目的は、佐久市を代表する文化財(重要文化財・国史跡)である旧中込学校を多くの市民に知ってもらい、触れ、親しむ機会を提供することです。

旧中込学校・資料館の無料公開・太鼓樓の公開が行われました。

■「近代化遺産全国一斉公開 2020」に関連する太鼓樓特別公開

令和 2 年 1 月 3 日 (火・祝)

全国近代化遺産連絡協議会は、明治政府の下で社会基盤整備と殖産興業を支えた工部省の設立日である 10 月 20 日(明治 3 年)を「近代化遺産の日」と定め、その前後の期間に全国の近代化遺産を一斉に公開し、その価値や魅力を広く伝えることを目指しています。



旧中込学校付属資料館

■旧中込学校でもこの取り組みに合わせて通常非公開の太鼓樓の特別公開が行われました。また令和元年東日本台風の影響による修繕工事中の校舎内壁の漆喰塗り見学会も行われました。

(2) ガソリンカー及び蒸気機関車(見学無料)

■旧中込学校付属資料館南隣りに公開展示

■ガソリンカー「キホハニ 56 号」

JR 小海線の前身佐久鉄道で昭和 5 年から県下で初めて使用され、第 2 次世界大戦まで活躍しました。

■蒸気機関車「SL:C56 101 号」

C56 型蒸気機関車は、昭和 10 年に C12 型の改良型として 164 両が製造され、全長 14.3 m、高さ 3.9 m で出力 505 馬力・最高速度 75 km/h の性能でした。小海線を走る C56 型蒸気機関車は、昭和 10 年小海線全線開通とともに配置され、以後「高原のポニー(仔馬)」と呼ばれ人々に親しまれましたが、昭和 47 年 12 月に鉄道よりその姿を消しました。



ガソリンカー・蒸気機関車

(3) 島崎藤村旧宅(前山真祥寺敷地内)

■概要 藤村(本名:春樹 1872~1943)が、明治 32 年(1899)4 月小諸義塾教師として小諸へ赴任してきてから明治 38 年(1905)4 月同教師を辞するまでの 6 年間にこの家で過ごしました。この家は、大正 9 年(1920)、本間邸の一部として佐久市前山南に移転されましたが、藤村生誕 100 年を迎えた昭和 47 年(1972)、本間氏をはじめ諸方面の理解と協力をに基づき、昭和 48 年から 49 年に解体復元工事を行い、現在に至っています。

4月下旬から10月下旬まで一般公開しています。

- 構造概要 木造茅葺平屋建 35.5坪 (117.3㎡)
- 開館時間 10時から15時まで
- 開館日 土・日・祝日、ゴールデンウィーク、お盆
- 観覧料 無料
- 島崎藤村旧宅年度別観覧者一覧

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
公開日数	147日	136日	68日	71日	51日
観覧者数	2,316人	2,090人	1,013人	1,113人	433人



藤村旧宅

(4) 国史跡 龍岡城跡

- 位置 佐久市田口3000番地1外
- 藩主 松平乗謨(大給 恒)
 - 〔奥殿藩、文久3年田野口藩、慶応4年龍岡藩となる〕
 - 〔慶応4年に「大給」、明治2年に「恒」と改名〕
- 築城の概要 この城を築いたのは、大給松平氏最後の藩主松平乗謨であります。

乗謨の松平家は家康から5代前の親忠の時に分家した徳川氏の一族で大給松平氏といわれています。代々三河の奥殿(愛知県岡崎市)に本領を置き、奥殿に4千石の領地のほか、撰津、河内、丹波の3カ国に1万2千石を持っていました。宝永元年(1704)3カ国の1万2千石が信州佐久に移され、以来160年間、佐久には陣屋を置いて統治していました。

文久2年(1862)に、幕府は参勤交代制の緩和政策をとり、妻子は帰国させることにしました。当時の情勢は、薩長を中心とする幕府打倒の動きがあり、東海道に面した三河・奥殿藩のような小藩は、両勢力の対立の中では危険が多く、家族を国元に帰すには奥殿より佐久の方が安全であること等から信州への本領替えを決意しました。

文久3年(1863)本領替えの許可があり、新陣屋「五稜郭」は翌元治元年(1864)に着工し、足掛け4年、慶応3年(1867)に完成しました。

乗謨は学才識見ともにすぐれた藩主であり、幕府の陸軍奉行、老中格、陸軍総裁などの要職につきました。また、開国論者であり洋学に詳しく、練兵は他藩に先んじてフランス式を採用していました。

このため築城にあたっては、フランスのヴォーバン元帥が考案したといわれる星形稜堡の洋式築城法で築城されました。石垣工事には、洋式築城の経験がある高遠藩から棟梁と土工60人を招きました。日本で最後に完成した城で、函館五稜郭とともに日本に二つしかない五つの角をもつ星形稜堡の洋式城郭となります。

- 明治4年(1871)の廃藩とともに新陣屋五稜郭の土地・建物はほとんど処分されました。大広間、書院、東通門、薬医門は買い取られて市内に残っています。

お台所は引き取り手がなく、城内の唯一の遺構として残されることとなり、明治5年(1872)の学制発布を受けて翌明治6年(1873)に蕃松院に開かれた尚友学校の校舎として、明治8年(1875)から内部を改造して使用されました。昭和4年(1929)現在地に移され、昭和35年(1960)から昭和36年(1961)にかけ半解体復元工事が行われました。

堀は、いつしか埋められ畑に変わり、桑の木が一面に植えられていましたが、昭和7年(1932)に堀をもう一度掘り起こそうと旧田口村の人たちが村を挙げて復元にとりかかり、昭和8年(1933)にもとの姿を取り戻し、翌昭和9年(1934)5月1日に国史跡に指定されました。



龍岡城跡 お台所

令和2年度 文化財 撮影・掲載一覧表

資料名	申請者	目的	期間
鹿岡城跡撮影	長野朝日放送	長野朝日放送「地球を守ろう！プロジェクト」及び「信州の美」における放送のため。	2020年4月20日から28日の条件の良い日に撮影
旧中込学校撮影	株式会社グリム	コロナウイルス感染拡大防止による自粛期間から、佐久市に暮らすことができない方にSNS等を通して佐久市のドローン撮影動画を発信するため。	2020年5月1日撮影
五輪郭古絵図画像1点	株式会社リゲル社	山川出版社発行「幕末明治の日本の城」に掲載するため。	2020年5月29日発売
旧中込学校撮影	株式会社ミヤテック	自社ホームページに掲載するため。	2020年5月15日撮影
旧中込学校撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	2020年5月18日放送のニュース番組「さくいち」内で旧中込学校の藤の花を紹介するため。	2020年5月15日撮影
鹿岡城跡空撮写真1点	テレビ朝日	「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」において使用するため。	2020年5月30日放送
旧中込学校写真4点	中込駅長	JR小海線中込駅に設置する記念スタンプのデザインに参考にするため。	
(1)明治9年 田嶋七郎写真 宇海老在家 (2)明治12年 毎戸建坪調査本帳 (3)須江藤達氏所蔵「須江藤達家資料」内の『土質材料』コピーの撮影	NHKエンタープライズ	NHK総合「ファミリーストーリー・ナイツ編」の番組制作のため。	2020年6月30日撮影
『佐久市志』所収「紙本書色遣行上人縁起帖」(第二巻) (1)第1紙から第2紙までの「回書」の写真 (2)第5紙から第7紙までの「巻」の写真	藤原朝心弘保存会	「藤原の語り念仏」改訂版に掲載するため。	2020年9月末日発行
鹿岡城大手門跡面写真1点	一般社団法人 共同通信社	新聞記事等に掲載するため。	
(1)大船場の舟倉写真 (2)大船倉庫「大沢小学校」撮影写真	株式会社 約稿	商品パンフレットに掲載するため。	
旧中込学校撮影	小海線古蹟地域活性化協議会	小海線古蹟の刊行 PR動画を撮影するため。	2020年8月25日撮影
国史記念館 岩村田ヒコガキ館専用撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	2020年8月8日から9月にかけて放送の「てんこもり佐久市」内の「佐久市ウォーキングマップ「藤原朝神社コース」巡り」のコーナーにおいて紹介するため。	2020年7月15日撮影
『佐久市志』掲載の「寛保2年太田郡村の水害」写真 2張	諏訪航業株式会社	一般社団法人日本水辺地質学会『2019年刊 19号(令和元年東日本台風)等災害調査報告書』に掲載するため。	
新海神社三重塔写真18点	佐久広域連合	2020年11月28日開催の熊本正治氏講演の資料として使用するため。	
旧中込学校撮影	YOUテレビ株式会社	2020年12月放送のケーブルテレビ番組「横浜ミストリー 大工の棟梁と西洋建築-横浜開港場の清水資料-」の制作のため。	2020年11月16日撮影
鳥崎藤村旧宅撮影	株式会社 日テレアクセスオン	2021年2月放送の日本テレビ番組「心に羽を展ば」の制作のため。	2020年12月16日撮影
(1)鹿岡城跡陸奥の石碇写真 (2)鹿岡城跡空撮写真	株式会社警水社	『日本100名城と続日本100名城に行こう』に掲載するため。	
鹿岡城跡写真2点	遠州鉄道株式会社	遠州鉄道株式会社企画のツアー「ハンピツアー」のチラシ及びホームページのコース紹介に掲載するため。	
鹿岡城跡写真1点	神戸市立博物館	神戸市立博物館特別展「和山神社台安路市定100年記念 大坂藩の防備と台帳展」のパネル展示及び広報印刷物に使用するため。	2020年12月23日～2021年3月28日
鹿岡城跡空撮写真1点 鹿岡城大工棟梁領内家伝家図写真1点	安城市歴史博物館	安城市歴史博物館開館30周年記念特別展「家伝と私平一旗」におけるパネル展示及び図録に使用するため。	2021年1月30日～3月7日
(1)『佐久市の文化財』掲載の伴野城跡写真1点 (2)岡平實氏城跡写真1点 (3)明山山城跡写真1点 (4)内山城跡写真1点	毎日新聞大泉開発株式会社	「城郭めぐり 佐久市の平賀城と志賀城」のツアーカタログに使用するため。	
(1)旧中込学校校舎写真4点 (2)鹿岡城跡空撮写真1点	東武トップツアーズ株式会社	「東武旗供旗ツアー」の募集チラシに使用するため。	
(1)旧中込学校校舎外観写真2点 (2)旧中込学校校舎内観写真2点	株式会社フレア	国書刊行会『歴史と写真でたどる日本近代建築大観』に使用するため。	2021年4月発行
鹿岡城跡空撮写真	株式会社リゲル社	山川出版社発行「新編日本の城」に掲載するため。	2021年4月発行
旧中込学校校舎写真2点	クラブツーリズム株式会社	ツアーカタログ及びホームページのツアー紹介に掲載するため。	

■築城の概要

総面積	20,175 坪 (66,694㎡)
内城	5,640 坪 (18,645㎡)
外城	14,535 坪 (48,049㎡)
堀幅	4 間 (7.27 m)
	大手門前 5 間 (9.09 m)
土塁	高さ 7 尺 5 寸 (2.27 m)
	巾 4 間 (7.27 m)
周堀	長さ 375 間 (682 m)
	深さ 1 丈 2 尺 (3.64 m)
総費用	4 万円余
普請奉行	家老 出井勘之進

■龍岡城跡保存管理計画の推進

平成 23～24 年度に策定した「史跡龍岡城跡保存管理計画書」の方針に基づき、関係機関との協議を行いながら、石垣や土塁等の構造物の保存



龍岡城跡の桜



龍岡城跡空中写真

管理、修理に努めています。

■龍岡城跡整備基本計画の推進

令和元～2 年度に策定した「史跡龍岡城跡整備基本計画」の方針に基づき、今後、史跡内の整備を進めています。

(5) 動画等による周知及び活用

市内文化財を紹介した動画「歴史の中で美しい時を」の配信による周知を図るとともに、旧中込学校等の文化財における写真撮影会等の誘致により文化財の活用を図っていきます。

(6) 撮影・掲載

文化財の撮影・掲載（放映を含む）は、旧中込学校、龍岡城を中心に 26 件ありました。

II 文化財調査事業

1 保護・保存（記録保存）

(1) 方針

国民共有の財産であると同時に、地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財の保護・保存及び調査・研究を行い、その成果を出土品の展示や説明会等を通じて広く公開することにより、市民の文化財に対する理解を深めるとともに、文化財愛護精神の高揚を図ります。

(2) 状況

埋蔵文化財は、文化財保護法で「土地に埋蔵されている文化財」と定義されています。

①集落址、遺物散布地等 855 箇所

②城館跡 96 箇所

③古墳、横穴、塚 221 箇所

の合計 1,172 箇所の遺跡を数えているが、これは平坦部のみで、今後も山間部や水田下等から新たに遺跡が発見される可能性があります。

(3) 実施概要

■埋蔵文化財調査

受託事業 10 件 (No1～6、11～14)、市関係事業 3 件 (No7・9・10)、県関係事業 1 件 (No8) の他、国庫補助事業として試掘確認調査 91 件・工事立会 321 件 (No15)、出土遺物保存処理 79 点 (No16) を実施しました。

■展示

(1) 文化振興課文化財事務所「考古遺物展示室」

駒場事務所移転に伴い新設されました。市内の各遺跡より出土した旧石器時代から古代までの主な出

土品を常設展示。

開館時間：9時～17時

休館日：土・日、祝日

入館料：無料

第3回特別展「遺跡からの便り」

近年の市内遺跡発掘調査による出土品展

期間 令和元年10月1日～12月25日

(2) 白田文化センター

展示替えにより、北西の久保古墳17号墳出土埴輪の一部を駒場事務所考古遺物展示室に移動し、代わりに市内出土の須恵器(奈良・平安時代)を展示。昨年度に引き続き、近津区画整理事業に伴う発掘調

展示室見学者数の推移

年 度	市 内	県 内	県 外	国 外	計
平成28年度	281	7	58	—	346
平成29年度	714	102	49	26	891
平成30年度	979	168	272	21	1,440
令和元年度	545	90	91	1	727
令和2年度	210	84	60	—	354

査により出土した弥生土器、和同開珎等、白田地域からの出土品を常設展示。

休館日：月・火、祝日の翌日

入館料：無料

(3) 佐久平浅間小学校

校舎新築に伴う発掘調査による出土品の一部を図

●令和2年度 埋蔵文化財調査一覧表

No	遺跡名	調査面積	所在地	開発事業	調査概要	報告書
1	上聖徳遺跡VI	1,820㎡	長土呂	倉庫新築	古墳～平安時代の集落跡	
2	西一本柳遺跡XIV	1,502㎡	岩村田	宅地造成	弥生、古墳、中世の集落跡	
3	市道遺跡VI	560㎡	三塚	赤テル増築	古墳～平安時代の集落跡	第278集
4	道常遺跡V	245㎡	長土呂	宅地造成	平安時代、中世の集落跡	第275集
5	西近津遺跡XIV	206㎡	長土呂	宅地造成	弥生～平安時代の集落跡	
6	西近津遺跡XV	254㎡	長土呂	宅地造成	弥生～奈良時代の集落跡	第280集
7	小山崎遺跡	3,396㎡	下小田切	白田地区新小学校建設	縄文、弥生、平安、中世の集落跡	
8	柳堂遺跡II	400㎡	岩村田	道路拡幅工事	弥生、中世の集落跡	
9	柳坂遺跡II	300㎡	布施	河川改修工事	縄文時代の集落跡	
10	宮田II遺跡	1,800㎡	瀬戸	河川等土砂崩出調整整備	縄文、中世の集落跡	
11	根々井屋敷敷道跡I		根々井	福祉施設建設	弥生～平安時代の集落跡	第267集
12	大豆田遺跡VI		長土呂	宅地造成	弥生、奈良、平安時代の集落跡	第274集
13	宮の前遺跡II		岩村田	宅地造成	平安時代の集落跡	第281集
14	宮の上遺跡VI		三河田	工場新築	弥生時代の集落跡	第276集
15	市内遺跡発掘調査		市内一円	開発事業に先立つ試掘確認調査	95件、工事立会321件	
16	出土遺物保存処理				金属製品79点	

●令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(試掘1)

No	遺 跡 名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
1	西久保B遺跡	春日	佐久市(新地林種園)	道路改良工事	500.00	1,150.00	試掘	R.25.21・22
2	浦無遺跡	内山	(株)太陽電気工事	太陽光発電施設建設工事	2,000.00	4,649.00	試掘	R2.10.15
3	木戸平A遺跡	香坂	(株)多摩川エナジー	太陽光発電施設建設工事	263.00	5,301.00	試掘	R3.1.19～29
4	西近津遺跡群	長土呂	アファリゾート(株)	宅地造成工事	125.00	1,621.00	試掘	R2.6.4・5
5	木戸平A遺跡	香坂	(株)GPエナジー3A	太陽光発電施設建設工事	147.50	1,654.00	試掘	R2.1.15～18
6	曲尾遺跡	香坂	(株)多摩川エナジー	太陽光発電施設建設工事	70.00	2,495.00	試掘	R2.12.16・17
7	北裏遺跡群	伴野	佐久市(道路建設課)	道路築造工事	240.00	240.00	試掘	R2.4.15・5.12・13
8	深堀遺跡群	瀬戸	佐久市(土木課)	道路改良工事	138.00	138.00	試掘	R2.5.29～6.3
9	野馬窪遺跡群	猿久保	個人	集合住宅新築工事	700.00	716.99	試掘	R1.11.29、 R2.2.14・16・29
10	西近津遺跡群	長土呂	株式会社木内工務店	建売住宅建設工事	3.60	289.39	試掘	R1.11.15、R2.4.9
11	岩村田遺跡群	岩村田	(株)八十二銀行	銀行改築工事	25.00	1,876.86	試掘	R2.8.28、10.13
12	牛馬ヶ澤遺跡群	内山	(有)ナガノ研	太陽光発電施設建設工事	400.00	22,811.38	試掘	R2.4.21～30、5.13
13	瓜生坂遺跡	布施	長野県佐久地域振興局	農営かんがい排水事業	450.00	2,278.00	試掘	R2.12.16～25
14	郷源氏遺跡	志賀	F R E S H U P株式会社	太陽光発電施設建設工事	20.00	1,665.00	試掘	R2.4.15
15	初谷遺跡	内山	KDDI(株)	携帯基地局建設工事	7.00	20.00	試掘	R2.5.27

令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(試掘2)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
16	観音平遺跡	上小田切	リベラルソリューション(株)	太陽光発電施設建設工事	28.80	1,414.00	試掘	R2.11.25・26
17	影丸山遺跡	田口	個人	太陽光発電施設建設工事	64.40	1,030.00	試掘	R2.4.22
18	尼塚遺跡群	塚原	(有)サンコー地所	宅地造成工事	25.00	1,547.25	試掘	R2.4.20
19	鳴瀬宮の前遺跡	鳴瀬	個人	駐車場整備工事	20.00	855.00	試掘	R2.4.6・7
20	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	20.00	288.18	試掘	R2.5.15・18、8.17
21	白拍子遺跡群	本新町	ミヤモリ不動産(株)	宅地造成工事	35.00	2,156.36	試掘	R2.5.15
22	西近津遺跡群	長土呂	(株)新津組174-L事業部	建売住宅建設工事	61.40	296.41	試掘	R2.8.25・26・28、9.7・11
23	神平遺跡	御馬寄	ツツミビル・ディベロップ(株)	太陽光発電施設建設工事	85.00	1,528.00	試掘	R2.6.2・3
24	屋敷裏遺跡群	塩名田	佐久市(資料支所)	生きがいの活動センター 一発掘工事	120.00	714.17	試掘	R2.8.24～9.10、11.26
25	大奈良遺跡	田口	佐久市(土木課)	道路改良工事	50.00	70.00	試掘	R3.2.25
26	東山神遺跡	香坂	(株)ケー・アイ・エス	太陽光発電施設建設工事	35.00	1,074.00	試掘	R2.10.13～15
27	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅新築工事	80.00	438.47	試掘	R2.5.13
28	西近津遺跡群	長土呂	(株)一条工務店	宅地造成工事	90.00	1,342.30	試掘	R2.5.14～18
29	横根古墳群	横根	個人	個人住宅工事又は店舗	320.00	625.00	試掘	R2.6.18・22・23、10.13
30	東内池遺跡	新子田	個人	集合住宅建設工事	173.00	2,497.11	試掘	R2.5.27～29
31	芝宮遺跡群	長土呂	個人	集合住宅建設工事	32.00	353.00	試掘	R2.6.1・2
32	戸坂遺跡群	新子田	個人	個人住宅新築工事	120.00	508.21	試掘	R2.6.3
33	岩村田遺跡群	岩村田	大和ハウス工業(株)	建売住宅建設工事	16.00	1,218.32	試掘	R2.6.4
34	西赤座遺跡・大井城跡	岩村田	個人	集合住宅建設工事	130.00	549.98	試掘	R2.6.30、7.1
35	東大久保遺跡群	下平尾	昭和不動産(株)	宅地造成工事	100.00	1,410.00	試掘	R2.6.8
36	宮田II遺跡	瀬戸	佐久市(道路建設課)	盛り土	130.00	25,250.53	試掘	R2.6.25・26、7.20～29
37	前田遺跡群	塚原	個人	集合住宅建設工事	40.00	2,537.19	試掘	R2.8.12
38	野沢城跡	野沢	佐久平福祉会	ゲートビル建築	18.00	1,447.00	試掘	R2.6.22・23
39	舞台場遺跡	根岸	ツツミビル・ディベロップ(株)	太陽光発電施設建設工事	100.00	1,950.00	試掘	R2.9.30・10.1
40	舞台場遺跡	根岸	(株)橋本	太陽光発電施設建設工事	136.56	1,210.00	試掘	R2.11.9～11
41	古道遺跡	望月	個人	太陽光発電施設建設工事	65.30	1,602.00	試掘	R2.8.20・21
42	常田居屋敷遺跡群	塚原	個人	集合住宅建設工事	125.00	581.83	試掘	R2.8.25・26
43	枇杷坂遺跡群	佐久平駅東	佐久市商賣公社	立体駐車場建築	325.00	2,984.00	試掘	R2.8.25～27
44	松ヶ沢遺跡	蓬田	個人	個人住宅建築	50.00	696.94	試掘	R2.7.9・10
45	美里在家遺跡	白田	中部テレコミュニケーション(株)	コンタクトセンターセンター 一発掘	40.00	332.20	試掘	R2.8.17・28
46	内山中村遺跡	内山	株式会社太陽電気工事	太陽光発電施設建設工事	56.00	789.80	試掘	R3.2.17・18
47	西裏遺跡群	伴野	個人	個人住宅建築	172.00	602.00	試掘	R2.7.13～17・20、9.14
48	栗毛坂遺跡群	岩村田	株式会社平元商店	工場建築	184.60	1,359.00	試掘	R2.7.28
49	野馬窪遺跡群	猿久保	個人	個人住宅建築	830.00	2,721.75	試掘	R2.7.28・29
50	窪久保遺跡群	安原	個人	個人住宅建築	39.90	494.31	試掘	R2.8.3・31
51	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	72.00	449.89	試掘	R2.7.31
52	野沢城跡	原	JA佐久浅間(株)カク	宅地造成工事	70.00	2,897.82	試掘	R2.9.7
53	柳坂遺跡	布施	佐久市(道路建設課)	河川改修	14.00	275.48	試掘	R2.8.3～5
54	中金井遺跡群	小田井	Ksオフィス	宅地造成	50.00	1,120.23	試掘	R2.7.31、8.7
55	石田遺跡	志賀	個人	個人住宅新築	25.00	418.12	試掘	R2.9.11、10.13
56	周防畑遺跡群	長土呂	(株)萬福商店	宅地造成工事	90.00	787.91	試掘	R2.10.7・8・12・13

●令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(試掘3)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (m ²)	開発面積 (m ²)	保護 措置	調査期間
57	花立遺跡	茂田井	合同会社AI P エナジー	太陽光発電施設設置工事	30.00	6,249.00	試掘	R3.1.20
58	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	16.17	214.09	試掘	R2.10.13
59	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	120.00	316.53	試掘	R2.9.30・10.1
60	山崎遺跡	田口	個人	個人住宅新築工事	69.40	634.10	試掘	R2.10.13、12.16
61	周防畑遺跡群	長土呂	(株)シルバークアのみ	児童施設建築工事	25.00	1,231.00	試掘	R2.10.21・26、11.13・19
62	郷源氏遺跡	志賀	個人	個人住宅新築工事	82.00	452.00	試掘	R2.10.2
63	第五里田遺跡・前澤遺跡	野沢	中央水道設備(株)	宅地造成工事	75.00	2,576.45	試掘	R2.12.10
64	馬瀬口遺跡群	瀬戸	ワイッシュホーム(株)	宅地造成工事	25.00	789.00	試掘	R2.11.16
65	西近津遺跡群	長土呂	(株)佐久平土地開発	宅地造成工事	90.00	2,930.00	試掘	R3.3.9
66	岩村田遺跡群	岩村田	(有)平和住宅	宅地造成工事	500.00	8,455.12	試掘	R3.1.25～27
67	鳴澤遺跡群・前々井東原遺跡	根々井	(株)田	宅地造成工事	30.00	2,037.49	試掘	R2.11.9・12.18
68	宮の上遺跡群	横和	個人	集合住宅建築工事	50.00	1,919.79	試掘	R2.12.21、R3.1.5・18
69	反田遺跡	白田	長野県厚生農業協同組合連合会	病院自家発電設備棟建築工事	37.50	30,214.33	試掘	R3.1.12・13
70	宮の上遺跡群	横和	佐久建設事務所	歩道設置	300.00	1,440.00	試掘	R4.10.15、11.12、R3.10・12
71	長土呂遺跡群	長土呂	JA佐久浅間(株)777	宅地造成工事	80.00	2,959.54	試掘	R2.12.1
72	大奈良遺跡	田口	個人	個人住宅建築工事	95.00	1,700.00	試掘	R2.10.27～11.13
73	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	44.80	900.34	試掘	R2.11.12
74	大井城跡	岩村田	株式会社アドバンス	宅地造成工事	94.00	2,554.90	試掘	R2.11.19
75	白拍子遺跡群	取出町	(株)佐久平開発	宅地造成工事	7.00	2,841.00	試掘	R2.11.26
76	横根古墳群	横根	(有)新栄開発	建売住宅建築工事	44.00	369.47	試掘	R2.11.30、12.24
77	長土呂遺跡群	長土呂	K'sオフィス	宅地造成工事	56.00	1,203.58	試掘	R2.12.18
78	岩村田遺跡群	岩村田	大和ハウス工業(株)	個人住宅建築工事	16.00	215.20	試掘	R2.11.30
79	周防畑遺跡群	長土呂	(有)田園不動産	宅地造成工事	200.00	2,714.00	試掘	R2.12.22・23
80	今井宮の前遺跡	今井	個人	個人住宅建築工事	20.00	442.79	試掘	R2.12.8、R3.1.18
81	塚原屋敷添遺跡	塚原	個人	個人住宅新築工事	20.00	487.86	試掘	R2.12.25
82	金井城跡	小田井	個人	集合住宅建築工事	71.50	1,033.23	試掘	R3.1.28
83	金井城跡	小田井	個人	集合住宅建築工事	60.00	1,076.74	試掘	R3.3.4
84	金井城跡	小田井	個人	集合住宅建築工事	60.00	1,151.25	試掘	R3.3.4
85	中西の久保遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	20.00	196.20	試掘	R3.1.15、2.8
86	東村遺跡群	下平尾	個人	個人住宅新築工事	14.00	246.00	試掘	R3.2.24
87	梨の木遺跡	今井	個人	個人住宅新築工事	25.00	234.59	試掘	R3.3.8
88	蛇塚遺跡群	猿久保	個人	集合住宅建築工事	20.00	1,102.50	試掘	R3.2.18・19、3.29
89	岩村田遺跡群	岩村田	(有)平和住宅	宅地造成工事	14.00	443.00	試掘	R3.3.3
90	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	15.00	302.67	試掘	R3.2.22
91	猫久保遺跡群	安原	株式会社橋本	建売住宅建設工事	27.65	327.82	試掘	R3.3.23

●令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会1)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (m ²)	保護 措置	調査期間
1	野沢城跡	野沢	長野都市ガス(株)	ガス管布設	89.65	立会	R2.6.15～26
2	中反田遺跡群	田口	東日本旅客鉄道(株)	小海線踏切改良工事	4.11	立会	R2.4.3

令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会2)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
3	反田遺跡	白田	個人	個人住宅新築工事	233.07	立会	R2.4.15
4	小山崎遺跡群	下小田切	長野都市ガス(株)	ガス管新設工事	7.425	立会	R2.4.13
5	志賀神明の木遺跡	志賀	個人	個人住宅新築工事	345.94	立会	R2.5.12、6.4
6	常田居屋敷遺跡群	塚原	個人	個人住宅新築工事	364.73	立会	R2.4.27
7	猫久保遺跡群	安原	個人	個人住宅新築工事	550.74	立会	R2.4.27、6.1
8	白拍子遺跡群	取出町	個人	個人住宅新築工事	394.89	立会	R2.4.6
9	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅新築工事	359.29	立会	R2.3.16、4.3
10	中堰遺跡	平賀	個人	個人住宅新築工事	362.00	立会	R2.4.21
11	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅新築工事	393.00	立会	R2.5.25
12	野沢城跡	野沢	長野都市ガス(株)	ガス管新設工事	693.60	立会	R2.5.18～10.14
13	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅新築工事	453.23	立会	R2.4.10
14	蛇塚遺跡群	新子田	個人	車庫新築工事	145.16	立会	R2.4.7
15	新町遺跡	平賀	個人	個人住宅新築工事	400.80	立会	R2.4.24
16	中金井遺跡群	小田井	個人	車庫新築工事	89.70	立会	R2.4.14
17	志賀神明の木遺跡	志賀	個人	個人住宅新築工事	226.08	立会	R2.6.8
18	岩村田遺跡群	岩村田	大蔵不動産株式会社	解体工事	413.80	立会	R2.5.18
19	野沢城跡	原	個人	個人住宅新築工事	566.72	立会	R2.4.6
20	新町遺跡	中込	個人	個人住宅新築工事	233.13	立会	R2.4.20
21	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅新築工事	241.60	立会	R2.6.30
22	蛇塚遺跡群	猿久保	個人	個人住宅新築工事	239.00	立会	R2.4.27、5.12
23	西大久保遺跡群	下平尾	個人	集合住宅新築工事	2543.70	立会	R2.4.2
24	三枚平A遺跡	大沢	個人	太陽光発電施設設置工事	509.00	立会	R2.4.15
25	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	388.00	立会	R2.4.13
26	番屋前遺跡群	猿久保	個人	個人住宅新築工事	835.22	立会	R2.4.10、5.12
27	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	392.15	立会	R2.9.16
28	稲荷山城跡	勝間	個人	個人住宅新築工事	777.70	立会	R2.6.4
29	跡部儘田遺跡群	跡部	個人	個人住宅建築工事	388.90	立会	R2.6.25
30	宮の上遺跡群	根々井	個人	個人住宅建築工事	416.28	立会	R2.4.28
31	大門下遺跡	前山	個人	個人住宅建築工事	218.78	立会	R2.4.27
32	岩村田遺跡群	岩村田	セキスイハイム東越(株)	建売住宅新築工事	229.77	立会	R2.5.18
33	跡部儘田遺跡群	跡部	個人	個人住宅新築工事	471.00	立会	R2.5.17
34	中道遺跡群	野沢	個人	個人住宅新築工事	330.53	立会	R2.4.6
35	城平遺跡群	平賀	個人	個人住宅新築工事	273.84	立会	R2.4.1
36	様敷遺跡	安原	(有)新栄開発	建売住宅建築工事	258.98	立会	R2.4.27
37	野沢城跡	原	個人	個人住宅新築工事	212.91	立会	R2.4.7
38	枇杷坂遺跡群	佐久平駅東	(株)松家住宅	行先の2新築工事	763.19	立会	R2.5.14
39	松の木遺跡	岩村田	個人	賃貸住宅の建築	269.53	立会	R2.4.21
40	城下遺跡群	内山	個人	個人住宅新築工事	546.00	立会	R2.4.24
41	白拍子遺跡群	取出町	個人	個人住宅新築工事	279.84	立会	R2.4.21
42	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	663.00	立会	R2.4.6～5.19
43	猫久保遺跡群	安原	株式会社構本	宅地造成工事	1172.53	立会	R2.6.22

令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会3)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
44	野沢城跡	原	個人	個人住宅新築工事	316.44	立会	R27.22・23
45	家裏遺跡	甲	ミヤモリ不動産(株)	宅地造成工事	1337.04	立会	R2.4.2
46	周防畑遺跡群	長土呂	セキスイハイム信越(株)	建売住宅建築工事	194.65	立会	R2.4.21
47	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	276.45	立会	R2.5.14
48	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅新築工事	407.00	立会	R2.4.23
49	番屋前遺跡群	中込	個人	個人住宅新築工事	447.08	立会	R2.4.27
50	芝宮遺跡群	長土呂	(有)田岡不動産	建売住宅新築工事	260.40	立会	R2.5.11・12・20
51	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	327.30	立会	R2.6.19
52	岩村田遺跡群	岩村田	ミヤモリ不動産(株)	建売住宅建築工事	209.33	立会	R2.5.21
53	上日向遺跡	印内	佐久市(土木課)	道路改良工事	11.00	立会	R2.6.11・18
54	芝宮遺跡群	小田井	個人	個人住宅新築工事	300.66	立会	R2.5.20
55	芝宮遺跡群	小田井	(有)田岡不動産	建売住宅新築工事	244.14	立会	R2.5.12
56	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	221.84	立会	R2.6.1
57	野沢城跡	原	個人	個人住宅兼店舗	242.25	立会	R2.8.24
58	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	318.32	立会	R2.4.28
59	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	254.00	立会	R2.6.29
60	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	240.65	立会	R2.5.14
61	根々井居屋敷遺跡	根々井	個人	個人住宅建築工事	327.80	立会	R2.7.9・13
62	金山遺跡	跡部	個人	個人住宅建築工事	414.00	立会	R2.8.31
63	梨の木遺跡	今井	(株)サクサク住宅	建売住宅新築工事	264.79	立会	R2.6.3
64	大井城跡	岩村田	個人	個人住宅建築工事	162.99	立会	R2.7.31
65	櫓ヶ窪遺跡	上平尾	佐久市(新付・2019整備推進室)	道路改良工事	189.00	立会	R2.8.17～19
66	平賀中屋敷遺跡群	平賀	美し創州建設(株)	建売住宅新築工事	264.56	立会	R2.5.27
67	宮の上遺跡群	根々井	個人	個人住宅建築工事	415.40	立会	R2.8.31
68	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	346.77	立会	R2.6.12
69	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	233.66	立会	R2.6.15
70	岩村田遺跡群	岩村田	(有)平和住宅	建売住宅新築工事	238.20	立会	R2.7.9
71	白拍子遺跡群	取出町	個人	倉庫	326.65	立会	R2.7.20
72	池端遺跡	新子田	個人	個人住宅建築工事	273.61	立会	R2.6.16、8.26
73	十二平遺跡	協和	個人	個人住宅建築工事	642.21	立会	R2.6.15
74	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅建築工事	363.52	立会	R2.6.1
75	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	279.61	立会	R2.7.3
76	大塚遺跡群	中込	個人	個人住宅建築工事	291.58	立会	R2.5.28
77	深堀遺跡群	瀬戸	ウイッシュホーム(株)	宅地造成工事	1,593.00	立会	R2.7.28
78	大平遺跡	八幡	個人	個人住宅建築工事	311.79	立会	R2.7.2
79	新町遺跡	中込	個人	個人住宅建築工事	149.55	立会	R2.7.18
80	後澤遺跡	小宮山	個人	個人住宅建築工事	354.00	立会	R2.10.30
81	野馬窪遺跡群	猿久保	個人	個人住宅建築工事	248.055	立会	R2.7.16
82	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	239.81	立会	R2.6.10・12
83	鳴澤遺跡群	根々井	個人	個人住宅建築工事	459.38	立会	R2.7.6
84	白拍子遺跡群	取出町	個人	個人住宅建築工事	304.94	立会	R2.7.13

令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表（立会4）

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
85	西赤産遺跡	岩村田	長田広吉(株)	屋外広告看板設置	0.20	立会	R2.7.17
86	枇杷坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	334.20	立会	R2.7.10
87	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	272.50	立会	R2.6.17・18
88	城下遺跡	白田	個人	個人住宅建築工事	176.70	立会	R2.6.1・15
89	野沢城跡	取出町	佐久市(文化復興課)	野沢会館解体工事	9649.24	立会	R3.2.4～24
90	社宮司遺跡	原	個人	個人住宅建築工事	207.61	立会	R2.6.11
91	山崎遺跡	田口	個人	個人住宅新築工事	388.45	立会	R2.8.26・9.1
92	芝宮遺跡群	長土呂・小田井	個人	個人住宅新築工事	247.80	立会	R2.7.30・31
93	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	243.60	立会	R2.8.27
94	城下遺跡	白田	個人	個人住宅新築工事	323.31	立会	R2.6.24、7.28
95	堀久保口A遺跡	八幡	個人	個人住宅新築工事	348.31	立会	R2.7.15
96	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	201.33	立会	R2.7.17
97	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	210.21	立会	R2.6.29
98	後澤遺跡	小宮山	個人	個人住宅新築工事	313.33	立会	R2.7.7
99	周防畑遺跡群	長土呂	JA佐久浅間(株)アメック	建売住宅建築	246.50	立会	R2.8.3
100	城平遺跡群	平賀	個人	個人住宅新築工事	253.66	立会	R2.9.18
101	芝宮遺跡群	長土呂	(有)田園不動産	建売住宅新築工事	242.72	立会	R2.7.15
102	白山遺跡群	横和	個人	農業用倉庫建築	449.21	立会	R2.7.29
103	大岩穴洞窟遺跡	上小田切	佐久市(土木課)	災害復旧工事	52.00	立会	R2.7.9
104	中道遺跡群	前山	個人	個人住宅新築工事	440.42	立会	R2.7.15
105	三塚鶴田遺跡	三塚	個人	個人住宅新築工事	239.58	立会	R2.6.29
106	岩村田遺跡群・大井城跡	岩村田	GUNARATNE G.W.S.C	個人住宅建築工事	546.78	立会	R2.6.23
107	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	297.83	立会	R2.8.24
108	石田遺跡	志賀	個人	個人住宅新築工事	319.09	立会	R2.8.17
109	神平遺跡	御馬寄	個人	個人住宅新築工事	436.36	立会	R2.7.15
110	曾根城遺跡	小田井	佐久市(下水道課)	下水道工事	150.00	立会	R3.2.15～3.17
111	上砂田遺跡	佐久平駅前	佐久市(下水道課)	下水道工事	2,300.00	立会	R3.1.27
112	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	260.05	立会	R2.8.21
113	後澤遺跡	小宮山	個人	個人住宅新築工事	282.00	立会	R2.8.5
114	新町遺跡	平賀	個人	個人住宅新築工事	317.00	立会	R2.7.20
115	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅新築工事	628.70	立会	R2.7.13～20
116	北川勝間遺跡	北川	個人	個人住宅新築工事	150.82	立会	R2.8.4・5
117	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	216.38	立会	R2.7.9
118	周防畑遺跡群	長土呂	JA佐久浅間(株)アメック	建売住宅建築	296.22	立会	R2.7.15・16
119	美里在家遺跡	白田	個人	個人住宅新築工事	257.81	立会	R2.8.4
120	岩村田遺跡群	岩村田	(有)平和住宅	浸透試験	2,560.00	立会	R2.7.21
121	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	380.11	立会	R2.8.6・11
122	瓦田遺跡、小玉和遺跡、日向小堀遺跡	大沢	(株)豊崎材木店	森林整備工事	12,000.00	立会	R3.1.15
123	白拍子遺跡群	取出町	個人	個人住宅新築工事	237.92	立会	R2.8.28
124	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築	306.91	立会	R2.7.28、8.4
125	岩村田遺跡群	岩村田	ソフトバンク(株)	携帯基地局新設工事	4.00	立会	R2.7.17

令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会5)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
126	龍澤遺跡	野沢	個人	個人住宅新築工事	190.09	立会	R2.9.16
127	志賀神明の木遺跡	志賀	佐久市(文化振興課)	解体工事	13,862.00	立会	R3.2.1・8
128	芝宮遺跡群	小田井	(有)サンコ・地所	建売住宅建築	320.98	立会	R2.8.19・20
129	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	254.88	立会	R2.8.7
130	白拍子遺跡群	本新町	長野都市ガス(株)	ガス管設置工事	5.50	立会	R2.8.24
131	蛇塚遺跡群	新子田	(有)新栄興発	建売住宅建築	329.44	立会	R2.8.17・18
132	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	266.67	立会	R2.8.3
133	上長坂遺跡群	横根	個人	個人住宅新築工事	305.50	立会	R2.8.17
134	白山遺跡群	三田・牛井	個人	個人住宅新築工事	1,020.00	立会	R2.9.15
135	深堀遺跡群	瀬戸	ウイッシュホーム(株)	建売住宅建築	232.81	立会	R2.8.3
136	深堀遺跡群	瀬戸	ウイッシュホーム(株)	建売住宅建築	279.47	立会	R2.8.3・4
137	深堀遺跡群	瀬戸	ウイッシュホーム(株)	建売住宅建築	200.68	立会	R2.9.9
138	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	282.48	立会	R2.9.4
139	小山崎遺跡群	下小田切	個人	個人住宅新築工事	137.75	立会	R2.9.3
140	清川遺跡	清川	個人	個人住宅新築工事	320.72	立会	R2.10.26
141	金塚古墳群	春日	個人	個人住宅新築工事	1,508.97	立会	R2.9.25
142	田中島遺跡・御馬寄城跡	御馬寄	個人	個人住宅新築工事	383.02	立会	R2.9.7
143	馬瀬口遺跡群	猿久保	佐久市(公園緑地課)	トイレ・改修工事	2,822.00	立会	R2.12.14～21
144	福荷山城跡	勝間	佐久市(公園緑地課)	遺構改修工事	1,295.00	立会	R2.12.18
145	屋敷裏遺跡群	塩名田	個人	個人住宅新築	430.69	立会	R2.9.10
146	蛇塚遺跡群	新子田	個人	個人住宅新築	280.28	立会	R2.9.8
147	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築	253.83	立会	R2.9.7
148	番屋前遺跡群	猿久保	(株)江戸一	店舗解体工事	1,014.74	立会	R2.8.11
149	曾根城遺跡他	小田井	佐久水産企業団	水道敷設工事	1,090.00	立会	R2.9.11～R3.3.15
150	城下遺跡群	内山	個人	解体工事	208.59	立会	R2.11.1
151	鳴瀬中屋敷遺跡群	鳴瀬	個人	個人住宅新築工事	404.97	立会	R2.9.3
152	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	197.15	立会	R2.8.26
153	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	229.81	立会	R2.9.9
154	権現山遺跡群	八幡	個人	個人住宅新築工事	373.81	立会	R2.9.14
155	北畑遺跡群	桜井	個人	個人住宅新築工事	202.34	立会	R2.10.15
156	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅新築工事	526.35	立会	R2.9.7
157	熊の堂遺跡	塩名田	個人	個人住宅新築工事	600.00	立会	R2.9.14
158	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	381.56	立会	R2.10.19・20
159	上砂田遺跡	岩村田	個人	個人住宅新築工事	523.29	立会	R2.10.23
160	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	287.61	立会	R2.10.12
161	野沢城跡	取出町	佐久市(教育施設課)	解体工事	464.79	立会	R2.10.30
162	下信濃石遺跡	岩村田	個人	個人住宅新築工事	186.72	立会	R2.9.28
163	池端遺跡	新子田	(有)新栄興発	建売住宅建築工事	279.94	立会	R2.9.10
164	屋敷裏遺跡群他	塩名田	佐久市(土木課)	道路改良工事	189.00	他立会	R2.9.10-25, 10.20-26, 11.17, 12.3
165	小山崎遺跡群	下小田切	個人	個人住宅新築工事	230.85	立会	R2.10.13
166	西大久保遺跡群	上平尾	JA佐久連興(株)アメック	宅地造成工事	3,592.72	立会	R2.11.16・17

令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会6)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
167	大原遺跡	甲	個人	個人住宅新築工事	462.74	立会	R2.11.12
168	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	339.87	立会	R2.9.11
169	下黒屋敷遺跡群	伴野	個人	個人住宅新築工事	499.52	立会	R2.9.23・11.30
170	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	233.73	立会	R2.10.21
171	大塚遺跡群	中込	佐久市(財政課管理)	自家発電機の刷新	50.00	立会	R3.1.14
172	大塚遺跡群	中込	佐久市(財政課管理)	駐車場整備工事	6.10	立会	R2.12.10
173	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅新築工事	359.91	立会	R2.9.28
174	本郷上北側遺跡	志賀	個人	個人住宅新築工事	333.02	立会	R2.10.6
175	白拍子遺跡群	本新町	個人	個人住宅新築工事	426.34	立会	R2.10.2
176	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅新築工事	225.01	立会	R2.10.14
177	椋敷遺跡	安原	個人	個人住宅新築工事	276.20	立会	R2.10.14
178	大門下遺跡	前山	個人	個人住宅新築工事	234.27	立会	R2.10.26
179	馬瀬口遺跡群	猿久保	個人	個人住宅新築工事	317.16	立会	R2.10.16
180	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	382.26	立会	R2.10.14
181	東五里田遺跡	野沢	個人	個人住宅新築工事	334.06	立会	R2.10.7・9・12
182	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	278.97	立会	R2.10.5
183	白拍子遺跡群	本新町	個人	個人住宅新築工事	385.23	立会	R2.10.27
184	中金井遺跡群	小田井	(株)アイデア設計	建売住宅建築工事	191.47	立会	R3.1.21
185	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	99.36	立会	R2.10.5、R3.1.12
186	中原遺跡	甲	個人	個人住宅新築工事	393.47	立会	R3.1.13
187	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	250.95	立会	R2.10.21
188	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	312.09	立会	R2.10.5・6・9・12
189	大門下遺跡	前山	個人	個人住宅新築工事	237.40	立会	R2.10.26
190	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	394.13	立会	R2.10.14、11.13
191	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	253.24	立会	R2.10.19
192	中反遺跡群他	瀬戸	佐久市(土木課)	道路維持工事	397.00	他	R2.11.24・30
193	寺畑遺跡群	猿久保	住まいサービス(株)	物業移設工事	242.24	立会	R2.10.12
194	高呂遺跡	協和	佐久市(公園緑地課)	公園整備工事	98.00	立会	R3.2.12
195	天神山遺跡	協和	個人	解体・増築工事	429.70	立会	R2.10.28・29
196	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	266.65	立会	R2.11.10
197	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	294.19	立会	R2.10.22・23・29・30
198	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	240.08	立会	R2.11.17
199	周防畑遺跡群他	長土呂	佐久市(危機管理課)	防災無線設置	各1.00	立会	R2.11.2~12.10
200	久瀬浦遺跡	太田部	個人	個人住宅新築工事	385.58	立会	R2.10.15
201	寺畑遺跡群	猿久保	個人	個人住宅新築工事	568.00	立会	R2.12.7
202	上長坂遺跡群	横根	個人	個人住宅新築工事	338.99	立会	R2.11.6
203	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	210.01	立会	R3.1.6
204	周防畑遺跡群	長土呂	セキスイハイム原越(株)	建売住宅建築工事	261.73	立会	R2.11.6・10
205	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	204.16	立会	R2.10.28、11.6
206	白拍子遺跡群	本新町	ミヤモリ不動産(株)	建売住宅建築工事	430.85	立会	R2.10.29
207	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	210.99	立会	R2.11.30

●令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表（立会7）

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護措置	調査期間
208	岩村田遺跡群	岩村田	バガンテ・びま 東海 (株)	建売住宅新築工事	217.12	立会	R2.11.12
209	枇杷坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	296.29	立会	R2.9.11
210	周防畑遺跡群	長土呂	JA 佐久浅間 (株) アメック	建売住宅建築工事	425.00	立会	R2.9.23、11.30
211	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	284.23	立会	R2.10.21
212	権現山遺跡他	矢嶋	佐久市 (浅科支所)	防災無線設置	各 1.00	立会	R3.1.14
213	梨の木遺跡	今井	(株) サクサク住宅	建売住宅建築工事	260.60	立会	R2.12.10
214	岩村田遺跡群	岩村田	(株) バイまるハウス	建売住宅建築工事	240.97	立会	R2.9.28
215	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅建築工事	397.14	立会	R2.10.6
216	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	311.67	立会	R2.10.2
217	天神城跡	協和	佐久市 (土木課)	トア3号 撤去工事	665.00	立会	R2.10.14
218	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	254.71	立会	R2.10.14
219	中金井遺跡群	小田井	(株) アイダ設計	建売住宅建築工事	200.01	立会	R2.10.26
220	中金井遺跡群	小田井	(株) アイダ設計	建売住宅建築工事	200.00	立会	R2.10.16
221	中金井遺跡群	小田井	(株) アイダ設計	建売住宅建築工事	191.46	立会	R2.10.14
222	北川勝間遺跡	北川	個人	個人住宅新築工事	218.54	立会	R2.10.7・9・12
223	十二平遺跡	協和	個人	個人住宅新築工事	513.35	立会	R2.10.5
224	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	271.03	立会	R2.10.27
225	台ヶ坂遺跡	白田	個人	個人住宅新築工事	425.37	立会	R3.1.21
226	本郷中央病院跡・馬場在家遺跡群 白山山跡	志賀	佐久市 (危機管理課)	雨量観測システム設置工事	各 1.00	立会	R2.10.5、R3.1.12
227	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅建設工事	451.98	立会	R3.1.13
228	金塚古墳群	善日	個人	個人住宅建築工事	779.97	立会	R2.10.21
229	岩村田遺跡群	岩村田	(株) チンタイバンク	集合住宅建築工事	1,066.11	立会	R2.10.5・6・9・12
230	前田遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	265.57	立会	R2.10.26
231	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	521.57	立会	R2.10.14、11.13
232	猫久保遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	424.24	立会	R2.10.19
233	猫久保遺跡群	安原	(株) 橋本	建売住宅建築工事	255.37	立会	R2.11.24・30
234	竹原遺跡	平賀	個人	個人住宅建築工事	231.27	立会	R2.10.12
235	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス (株)	ガス管新設工事	501.60	立会	R3.2.12
236	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス (株)	ガス管新設工事	270.60	立会	R2.10.28・29
237	塩名田幅遺跡他	猫久保	佐久市土地改良区	U字溝の更新	2,580.00	立会	R2.11.10
238	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	224.94	立会	R2.10.22・23・29・30
239	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	256.90	立会	R2.11.17
240	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅新築工事	115.94	立会	R2.11.2～12.10
241	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	200.55	立会	R2.10.15
242	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	197.36	立会	R2.12.7
243	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	281.47	立会	R2.11.6
244	日影遺跡	下小田切	個人	個人住宅新築工事	282.20	立会	R3.1.6
245	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	320.09	立会	R2.11.6・10
246	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	344.31	立会	R2.10.28、11.5
247	近津遺跡群・周防畑遺跡群	長土呂	個人	店舗新築工事	917.87	立会	R2.10.29
248	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	242.96	立会	R2.11.30

●令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会8)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積(m ²)	保護措置	調査期間
249	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	242.76	立会	R2.11.11、12.1-2・3
250	熊の堂遺跡	塩名田	個人	個人住宅新築工事	418.31	立会	R2.11.4
251	岩村田遺跡群	岩村田	(株)ノビまるハウス	建売住宅新築工事	256.27	立会	R2.12.7
252	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	165.93	立会	R3.2.12
253	新澤遺跡	野沢	個人	個人住宅新築工事	199.99	立会	R2.11.11・12、12.21
254	大井城跡・西赤座遺跡	岩村田	個人	個人住宅新築及び解体工事	367.54	立会	R2.10.30
255	三塚鶴田遺跡	三塚	佐久市(土木課)	道路改良工事	420.00	立会	R2.11.24
256	三千束遺跡群	三塚	個人	個人住宅新築工事	205.49	立会	R2.11.19
257	常田居屋敷遺跡群	塚原	個人	個人住宅新築工事	288.86	立会	R2.11.20
258	原遺跡	田口	(株)新昭	建売住宅新築工事	525.27	立会	R2.12.25
259	馬瀬口遺跡群	瀬戸	ウイッシュホーム(株)	建売住宅新築工事	250.45	立会	R2.12.7
260	梨の木遺跡	今井	(株)サクサク住宅	建売住宅新築工事	246.14	立会	R3.3.1
261	岩村田遺跡群	岩村田	ミヤモリ不動産(株)	建売住宅新築工事	205.78	立会	R3.1.14
262	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅新築工事	251.20	立会	R3.3.3
263	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	461.00	立会	R2.11.2・4
264	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	203.59	立会	R2.11.5
265	天神城跡	望月	個人	個人住宅新築工事	148.12	立会	R2.12.17
266	屋敷裏遺跡群	塩名田	個人	個人住宅新築工事	367.00	立会	R2.11.24
267	梨の木遺跡	中込	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	272.91	立会	R2.12.2・3
268	前田遺跡群	塚原	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	512.00	立会	R2.12.11～22
269	馬瀬口遺跡群	瀬戸	ウイッシュホーム(株)	建売住宅新築工事	315.07	立会	R2.11.24・25
270	宮の上遺跡群	横和	長野都市ガス(株)	ガス管敷設	61.60	立会	R2.12.10～14
271	栗ノ木遺跡	北川	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	465.00	立会	R3.1.6
272	下信濃石遺跡	岩村田	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	50.94	立会	R2.11.27
273	猿久保屋敷添遺跡	猿久保	個人	個人住宅新築工事	387.98	立会	R2.11.16
274	常田居屋敷遺跡群	個人	個人	個人住宅新築工事	417.00	立会	R2.11.17、R3.2.10
275	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	247.28	立会	R2.12.7～14
276	岩井堂遺跡	岩村田	個人	個人住宅新築工事	421.28	立会	R3.1.7～2.2
277	梨の木遺跡	今井	個人	個人住宅新築工事	329.39	立会	R3.1.7～1.25
278	白拍子遺跡群	取出町	個人	賃貸住宅建築工事	153.84	立会	R3.1.8～3.31
279	尼塚遺跡群	塚原	個人	個人住宅新築工事	279.80	立会	R3.1.29
280	宮の上遺跡群	根々井	(有)新栄住宅	水遊管敷設工事	31.00	立会	R2.12.15・25、R3.1.13
281	下海戸・山の筋遺跡	入沢	個人	個人住宅建築工事	212.22	立会	R3.2.1
282	勝間原遺跡	下小田切	個人	個人住宅新築工事	301.90	立会	R3.3.8
283	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	211.20	立会	R3.2.4・5
284	西大久保遺跡群	下平尾	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	867.00	立会	R2.12.25、R3.1.8
285	スボイリ遺跡	布施	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	258.00	立会	R3.3.1
286	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	224.10	立会	R3.1.19・20
287	野沢城跡	野沢	春日本電信電話(株)	排水管撤去等	5,565.30	立会	R2.12.11
288	龍岡城跡	田口	佐久市(教育施設課)	防犯カメラの設置工事	83.00	立会	R3.3.10
289	蛇塚古墳群	安原	個人	個人住宅新築工事	299.44	立会	R2.12.10・11・17

令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会9)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護措置	調査期間
290	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	322.63	立会	R3.2.17・26
291	猿久保屋敷添遺跡	猿久保	佐久市(危機管理課)	行政無線柱工事	1.00	立会	R3.1.27
292	新小路遺跡	春日	個人	個人住宅新築	303.76	立会	R3.2.12
293	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	278.99	立会	R3.2.22・24
294	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	390.32	立会	R3.3.10
295	周防畑遺跡群	長土呂	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	83.00	立会	R3.3.4
296	野沢城跡	野沢	(株)リューナンハイム	私設保育園建築	702.92	立会	R3.2.9
297	深堰遺跡群	瀬戸	佐久市(土木課)	道路改良工事	289	他	R3.2.26、3.1
298	大塚遺跡群	中込	佐久市(総務課)	看板解体	370.24	立会	R3.3.8・9
299	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	258.29	立会	R3.3.3・9
300	根々井東原館跡	根々井	個人	個人住宅新築工事	341.83	立会	R3.3.8
301	岩村田遺跡群	岩村田	個人	解体工事	46.00	立会	R3.2.26
302	尼塚遺跡群	塚原	個人	個人住宅新築工事	286.14	立会	R3.3.10
303	中反田遺跡	田口	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	564.00	立会	R3.3.17
304	枇杷坂遺跡群	岩村田	中日本メディカルリンク(株)	事務所建築工事	2,655.14	立会	R3.3.17
305	平賀中屋敷遺跡群	平賀	楽天モバイル(株)	携帯基地局建設工事	81.03	立会	R3.3.16
306	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	215.40	立会	R3.3.1
307	中金井遺跡群	小田井	アイダ設計(株)	建売住宅建築工事	191.47	立会	R3.3.23
308	常田居屋敷遺跡群	長土呂	(有)田園不動産	建売住宅建築工事	230.30	立会	R3.3.19
309	尼塚遺跡群 宮の前田遺跡(52) 屋敷遺跡群(516)	塩名田	佐久建設事務所	道路補修工事	7,700.00	立会	R3.3.23
310	西大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅新築工事	593.12	立会	R3.3.19
311	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	286.40	立会	R3.3.24
312	山ノ畑遺跡	甲	個人	個人住宅新築工事	499.94	立会	R3.3.24
313	根々井東原館跡	根々井	個人	個人住宅新築工事	272.71	立会	R3.3.18・25
314	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	467.43	立会	R3.3.25
315	西近津遺跡群	長土呂	(株)一条工務店	建売住宅建築工事	209.10	立会	R3.3.24
316	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	353.00	立会	R3.3.25
317	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	267.91	立会	R3.3.24・25
318	柳峰遺跡	協和	個人	個人住宅新築工事	188.78	立会	R3.3.15・18
319	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	298.57	立会	R3.3.29
320	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	250.61	立会	R3.3.30
321	荒船湖遺跡群	内山	中部電力パワーグリッド(株)	緑地復旧工事	4.80	立会	R3.3.30

書館に常設展示。

(4) 岩村田小学校

校舎新築に伴う発掘調査による出土品の一部を函

書館に常設展示。

(4) 刊行図書

第274集「大豆田遺跡VI」

第275集「道常遺跡V」

第276集「宮の上遺跡VII」

第277集「市内遺跡2019」

第278集「市道遺跡VI」

第279集「柳堂遺跡II」

第280集「西近津遺跡XV」

第281集「宮の前遺跡II」

佐久市文化財「年報29」

佐久市文化財情報 令和元年度

考古遺物展示室 第3回特別展チラシ

(5) 出土遺物保存処理・自然科学分析

●国補埋蔵文化財出土遺物保存処理
宮の前遺跡Ⅰ・Ⅱ出土土金属器 79点

2 普及・公開

(1) 第42回少年考古学教室

開催場所 文化財事務所

開催日 令和2年8月9日(日)

参加者 94名

内容 考古遺物展示室見学 勾玉づくり



(2) 講座

・歴史講座

公民館等各種団体からの要請により、市内で行った発掘調査の成果を中心とした歴史講座を開催しました。実施回数5回、延べ参加者数165名でした。

(3) 貸出・掲載

市内遺跡出土の埋蔵文化財資料の貸出、掲載は10件ありました。

●令和2年度 歴史講座一覧表

期 日	主催者	内 容	参加者
令和2年7月30日(木)	望月小学校	望月歴史学習	56名
令和2年10月4日(日)	文化振興課 文化財事務所	遺跡報告会 「夢科山麓の縄文遺跡 柳坂遺跡」 「発見! 幻の 上の城 藤ヶ城」	63名
令和2年10月22日(木)	東公民館	東公民館ふれあい学級「歴史講座」 「戦国を生き抜いた平尾城」	17名
令和2年11月17日(火)	文化振興課 文化財事務所	歴史講座「佐久三万年の歴史 中世(鎌倉・室町時代) 中世寺院」	14名
令和3年2月25日(木)	文化振興課 文化財事務所	歴史講座「佐久三万年の歴史(戦国時代)城郭」	15名

●令和2年度 埋蔵文化財 貸出・撮影・掲載一覧表

資 料 名	申 請 者	目 的	期 間
榎ヶ畑屋敷遺跡出土和陶器類 1点	社会福祉法人 山栄会	レプリカ作成のため。	2020年4月15日
大豆田遺跡Ⅳ出土資料 19点	佐久平浅間小学校	学校建設時に発見された考古資料を学習に活用するため。	2020年4月1日～ 2021年3月31日
上直路遺跡出土の弥生土器集合写真 1点	佐久考古学会	佐久考古学会誌掲載「佐久考古遺蹟 No119」に掲載するため。	2020年4月30日刊行予定
藤ヶ城跡出土資料 11点	岩村田小学校	図書館内に展示することにより、郷土の文化財にたいして愛護の心を育てるため。	2020年4月1日～ 2021年3月31日
後家山遺跡、五里山遺跡、北一本郷遺跡出土品及び写真 84点	長野県立歴史館	令和2年度秋季企画展「越前とクニの誕生」への展示及び図録掲載。	2020年6月18日～12月23日
佐久市埋蔵文化財調査報告書第75集「八風山遺跡」巻頭写真、図版5・16	株式会社敬文會	所谷保之・佐藤弘之著「愛宕山麓の旧石器文化」に掲載するため。	2020年8月刊行予定
三河田大塚古墳地写真 10点	株式会社アイク	週刊さくさく 特集「古墳にダイコーファン」に掲載するため。	2020年7月30日刊行予定
八風山(矢部郡)出土状況写真1点 八風山(矢部郡)写真1点	株式会社藤山園	「季刊考古学 153号」に掲載するため。	2020年10月25日刊行予定
第一本郷遺跡発掘物、西近津遺跡(埴石)土製品	浅岡縄文ミュージアム	企画展への展示のため。	2020年10月17日～11月29日
北西の久保古墳群 17号墳出土埴輪写真6点	千曲市森野塚群古墳館	企画展開催に伴う写真/パネル及びチラシへの掲載。	2021年2月1日～3月12日

3 調査概要

1. 上聖端遺跡VI

所在地	佐久市長土呂 140-1 外
開発主体者	IPD ロジスティクス株式会社 有限会社市川測量設計
開発事業名	倉庫新築工事
調査期間	令和2年4月2日～6月8日
調査面積	1.820㎡
調査担当者	久保浩一郎

●経過と立地

長土呂遺跡群は、佐久市北部の長土呂地籍に所在する縄文時代から中世までの複合遺跡である。本遺跡は浅間山南麓に特徴的な田切り地形の台地上に展開し、周辺での開発工事に伴う発掘調査により、古墳時代後期から平安時代までの大規模な集落が調査されてきた。今回、遺跡内で倉庫新築工事が行われることとなり、対象地7.858㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地全域に古墳時代から平安時代までの住居址等が分布することが確認され、保護協議の結果、倉庫建設範囲の1.820㎡について遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

発掘調査の結果、古墳時代後期から平安時代の竪穴住居址 20軒、掘立柱建物址 4棟、土坑 2基、溝址 2条、ピット 35基が検出された。遺物は縄文時代早期の押型文土器、弥生時代後期の土器、古墳時代後期から平安時代の土師器、須恵器などの土器類の他、石鏃、磨石などの石器や石製模造品が出土した。本遺跡における集落の形成は6世紀で、7・8世紀に住居址が増加し、9世紀には住居址が減少している。これは本遺跡北側に位置する聖原遺跡で確認された集落の消長と符合しており、本遺跡が周辺に展開する大規模集落の一部であることがわかる。

●調査の概要

遺構	竪穴住居址 - 20棟 掘立柱建物址 - 4棟
	土坑 - 2基 溝址 - 2条 ピット - 35基
遺物	縄文土器 弥生土器 土師器 須恵器
	石器・石製品



上聖端遺跡VI位置図 (1 : 50,000)



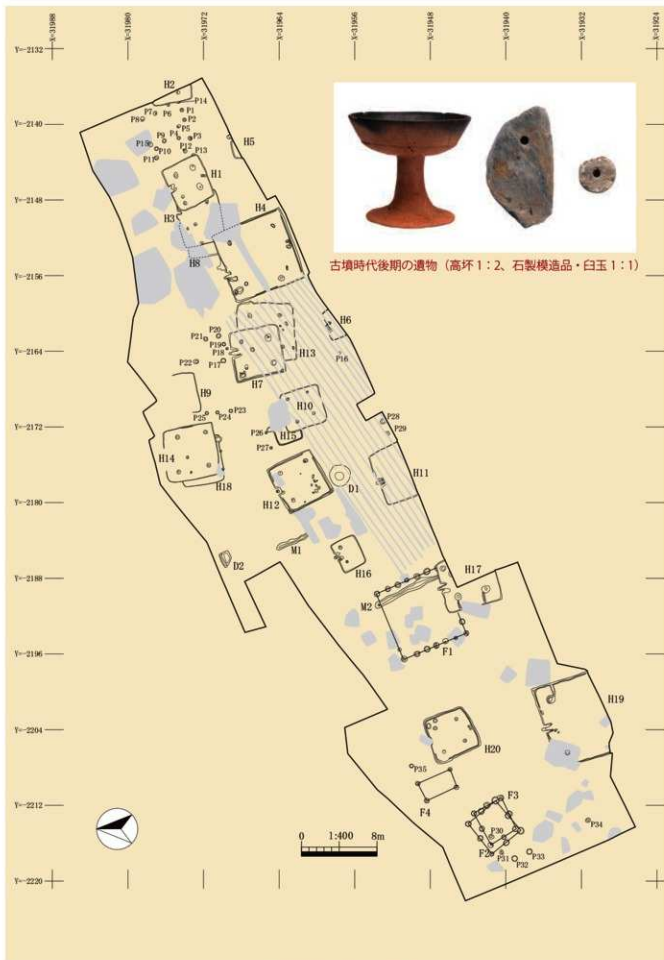
上聖端遺跡VI全景 (北から)



H4号住居址完掘状況 (東から)



H12号住居址完掘状況 (東から)



上聖端遺跡VI調査区全体図

2. 西一本柳遺跡 X X IV

所在地 佐久市岩村田字中一本柳 2274-1 他
 開発主体者 有限会社 平和住宅
 開発事業名 宅地造成
 調査期間 令和 2 年 4 月 2 日～6 月 5 日
 調査面積 1,502㎡
 調査担当者 小林眞寿

●経過と立地

西一本柳遺跡 X X IV は、佐久市岩村田に所在し、岩村田遺跡群の南西よりに位置する。遺跡は湯川を南に望む台地上に立地し、台地周辺の海拔は 690m 前後を測る。

本遺跡では、過去に 23 次に及ぶ調査が行われており、弥生時代中期後半の、土偶型容器頭部や石戈、後期の朝鮮半島産と考えられる板状鉄斧などが出土している。

令和元年度、遺跡群内において有限会社平和住宅により宅地造成工事が計画され、市教育委員会に文化財保護法 93 条の届出があった。市教育委員会では試掘調査を行い、遺跡の保護措置がとれない部分



西一本柳遺跡 X X IV 位置図 (1 : 50,000)

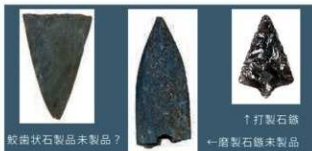
について、記録保存目的の発掘調査を令和元年度に引き続き今年度も実施した。

●調査の概要

遺構 竪穴建物 42 軒 (古代以前 29、中世 13)

掘立柱建物 4 棟、土坑 49 基、ピット 192 基

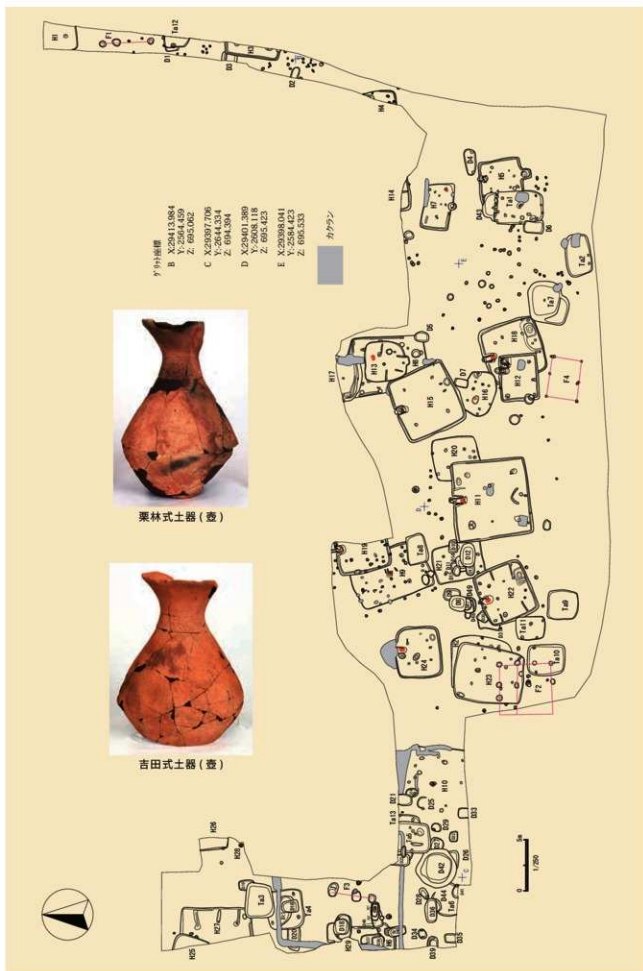
遺物 弥生土器、土師器、須臾器、陶磁器、石器・



調査区中央付近全景



調査区西側全景



3. 市道遺跡Ⅵ

所在地	佐久市三塚字市道 127-1、127-2
開発主体者	ルートインジャパン株式会社
開発事業名	ホテル増築工事
調査期間	令和元年 12月2日～令和2年4月23日
調査面積	560㎡
調査担当者	富沢一明



市道遺跡Ⅵ位置図 (1:50,000)

●経過と立地

市道遺跡Ⅵは三千東遺跡群の中央に位置し、標高 667 m を僅かに越える沖積微高地に所在する。調査地点の地形は南から北へと緩やかに傾斜する微高地で、この周辺部のみ古くから畑作が営まれていた。今回の調査は市道遺跡としては6次の調査であり、1次が昭和50年の周辺部圃場整備に伴う発掘調査であり、2次が平成10年の当ホテル建設に伴うものである。また、ホテル敷地に接し東西と南北にのびる国道141号と142号の拡張工事の折も発掘調査が行われている。

これら遺跡の調査では古墳時代中期から平安時代に及ぶ集落址が検出された。特に、遺跡周辺部の土質が粘性土ということもあり、調査事例の中にはカマドの残存状況が良好なものも多く、貴重な資料を提示した竪穴住居址もあった。

今回、遺跡群内においてルートインジャパン株式会社がホテルの増築を計画し、文化財保護法93条が長野県教育委員会宛て、佐久市教育委員会に届出された。市教育委員会では該地の試掘調査を行い、予定地内から遺構を発見した。保護協議の結果、工事により遺跡破壊が及ぶ範囲については記録保存を目的とする発掘調査を行うことになり、佐久市教育委員会文化振興課において発掘調査が実施される事となった。

●調査の概要

遺構 竪穴住居址 17軒 (古墳時代中・後期6軒
奈良・平安時代5軒
不明6軒)

掘立柱建物址 2棟、土坑6基
溝状遺構1条、ピット146基

遺物 弥生土器(箱清水式)、土師器、須恵器、

灰釉陶器、石製品、鉄製品



市道遺跡Ⅵ令和2年度調査区全景



H14号住居址



H14号住居址遺物出土状況



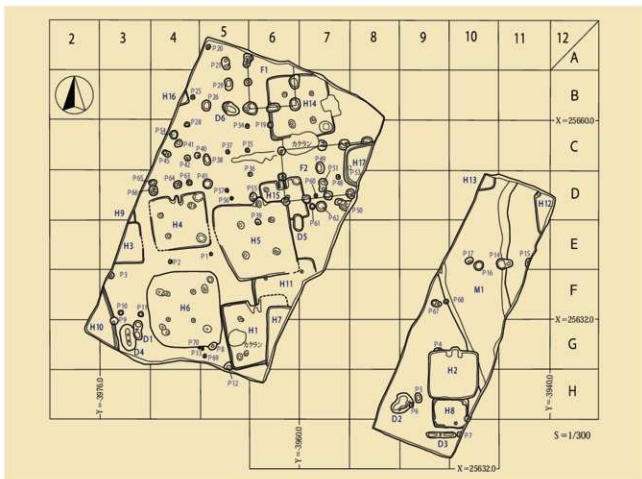
H15号住居址カマド



H15号住居址遺物出土状況



H1号住居址出土紡錘車



市道遺跡VI調査区全体図

4. 道常遺跡 V

所在地	佐久市長土呂字道常 1254
開発主体者	K's オフィス 代表 黒澤 周一
開発事業名	宅地造成
調査期間	令和2年4月28日～5月14日
調査面積	245㎡
調査担当者	富沢一明

●経過と立地

道常遺跡 V は佐久市長土呂に所在し、周防畑遺跡群の南西よりに位置する。遺跡は、瀬川を望む台地上に立地し、台地周辺の海拔は 708 m を測る。

本遺跡の周辺は、中部横断自動車道路をはじめとし区画整理事業や新小学校建設などの各種開発により発掘調査が行われている。特に、中部横断自動車道路の調査では弥生時代後期の国内でも最大級規模となる 18×9.5 m の竪穴住居が発見され話題となった。また、同遺跡からは布目瓦や平安時代と考えられる銅印「〇子私印」も出土している。

今回、遺跡群内において K's オフィスにより宅地造成工事が計画され、市教育委員会に文化財保護法 93 条の届出がなされた。市教育委員会では試掘・確認調査を行った結果から遺跡の保護措置がとれない道路部分を中心に、記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構 竪穴住居 2 軒 (平安時代)、竪穴建物址 3 基 (中世)、土坑 13 基、溝状遺構 3 条、周溝墓 2 基

遺物 土師器、須恵器、古銭



調査区近景 (西から)



道常遺跡 V 位置図 (1 : 50,000)



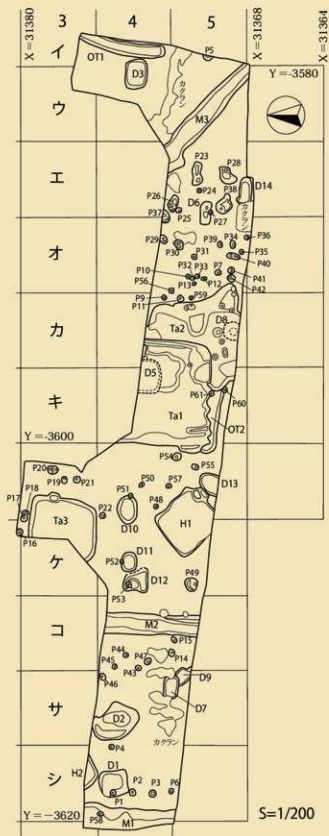
H1 号住居址



H1 号住居址カマド



← OTI 方形周溝墓



道常遺跡V調査全体図

5. 西近津遺跡 X IV

所在地	佐久市長土呂字森下 1769-2 外
開発主体者	アクアリゾート株式会社
開発事業名	宅地造成
調査期間	令和2年6月17日～11月2日
調査面積	206㎡
調査担当者	久保浩一郎

●経過と立地

西近津遺跡群は佐久市北部の長土呂地籍に所在する縄文時代から平安時代までの複合遺跡である。浅間山南麓の田切り台地末端部に位置し、遺構検出面での標高は709～707mである。今回、遺跡内で宅地造成工事が計画されたことにより、対象地1,621㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地全域に弥生時代後期から平安時代までの遺構が分布することが確認され、保護協議の結果宅地内の道路建設部分と浸透施設建設部分について、遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

発掘調査の結果、弥生時代後期から平安時代までの竪穴住居址11軒、土坑3基、溝址5条、ピット60基が検出された。弥生時代後期のH5号住居址からは、弥生土器のほか棒状と板状の鉄製品が出土している。古墳時代後期に位置づけられるH11号住居址からは、当該期の土師器・須恵器のほか、縄文時代草創期の所産とみられる有舌尖頭器が出土した。奈良・平安時代の住居址からは、土師器、須恵器、墨書土器等が出土している。



H11号住居址完掘(南から)



西近津遺跡 X IV 位置図 (1:50,000)



I区完掘状況(北から)



有舌尖頭器
縄文時代 1:2

鉄製品
弥生時代後期 1:2

墨書土器(奈良・平安時代) 1:4

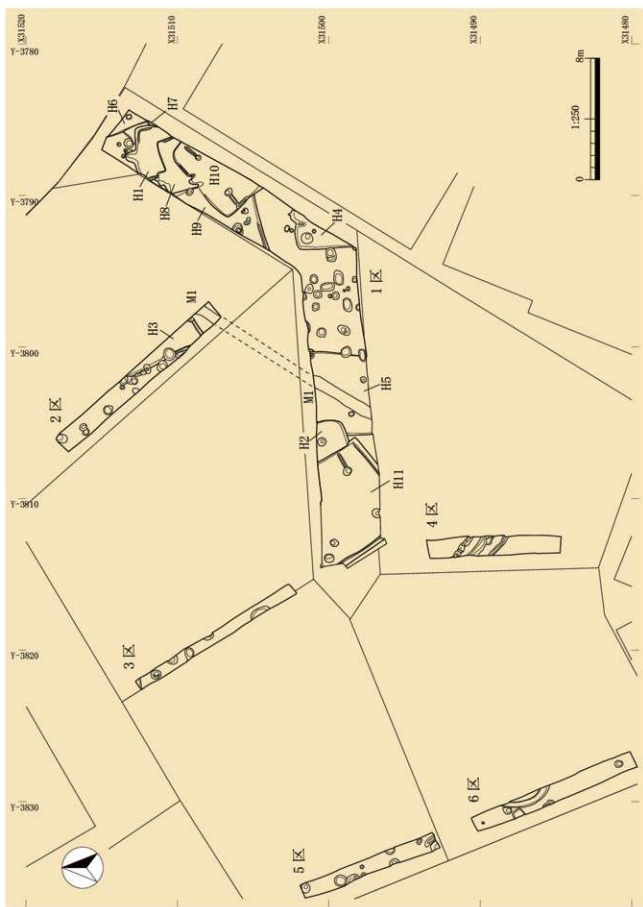
出土遺物

●調査の概要

遺構 竪穴住居址 11 軒（弥生後期～平安時代）

土坑 3 基、溝址 5 条、ピット 60 基

遺物 弥生土器、土師器、須恵器、石器、鉄製品



西近津遺跡XIV調査区全体図 (1:250)

6. 西近津遺跡 X V

所在地	佐久市長土呂字三ノ畑 1916-1
開発主体者	株式会社 一条工務店
開発事業名	宅地造成
調査期間	令和2年7月10日～7月29日
調査面積	154㎡
調査担当者	富沢一明

●経過と立地

西近津遺跡XVは、佐久市長土呂に所在し、西近津遺跡群の南西よりに位置する。遺跡は、田切台地上の末端に立地し、台地周辺の海拔は702m前後を測る。

本遺跡の周辺は、新幹線駅開業や中部横断自動車道路開通、また区画整理事業等により多くの開発が行われ、先行して埋蔵文化財発掘調査が数多く行われている地域である。周辺の遺跡としては中部横断道建設で行われた西近津遺跡群や周防畑遺跡群からは国内最大級となる弥生時代後期の竪穴住居跡や大型の翡翠製勾玉、平安時代の銅印等が出土している。また、東側の区画整理事業である宮の前遺跡や若宮遺跡からは、佐久地域で最大規模となる方形周溝墓群が検出され、その形態も四隅が切れるタイプをはじめ、円形周溝墓で四ヶ所均等に溝が切れるタイプなど、今までの調査では確認されなかったタイプの周溝墓群が確認され注目を集めている。

今回、遺跡群内において株式会社一条工務店により宅地造成の計画がされ、市教育委員会に文化財保護法93条の届出があった。市教育委員会で



西近津遺跡XV位置図 (1:50,000)

は試掘・確認調査を行った。その結果から遺跡の保護措置がとれない道路拡幅部分と擁壁設置部分で記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺 構 竪穴住居址 11軒

(弥生時代後期～奈良時代)

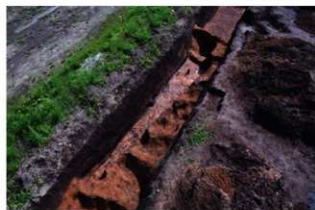
掘立柱建物址 1棟、土坑 5基

溝状遺構 4条

遺 物 弥生土器 (箱清水式)、土師器、須恵器



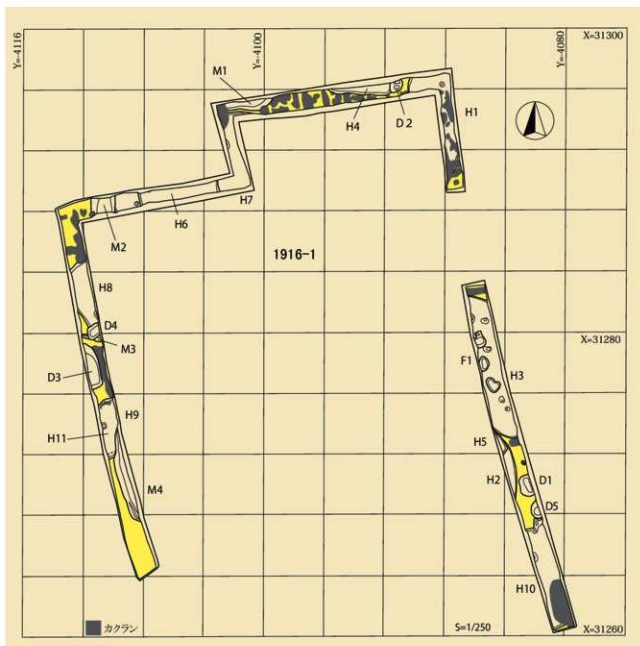
H4号住居址



H3号住居址



H6号住居址



西近津遺跡 X V 調査区全体図 (1:250)

7. 小山崎遺跡

所在地 佐久市下小田切 174-1 他
 開発主体者 佐久市（教育施設課）
 開発事業名 白田地区新小学校建設
 調査期間 令和元年 8 月 20 日～
 令和 2 年 8 月 7 日
 調査面積 3,396㎡
 調査担当者 小林眞寿



小山崎遺跡位置図 (1 : 50,000)

●経過と立地

小山崎遺跡は佐久市下小田切に所在する。遺跡

は蓼科山麓から流れ出た片貝川により形成された沖積地上に立地する。遺跡の北隣には反田遺跡が

存在する。遺跡の東には片貝川が、北には湯原から流れ出た中沢川が流れており、横山地籍で合流している。片貝川は白田地区では千曲川には合流せず、野沢平の西寄り地域を北流し、下県地籍で千曲川に合流する。

今回、白田地区新小学校の建設が計画されたため、開発対象地域に試掘調査を実施した結果、遺構が発見されたため、記録保存を目的とした発掘調査を令和元年度に引き続き行った。

遺跡は縄文時代前期、弥生時代中期、平安時代、中世の複合集落遺跡である。縄文時代には片貝川が上流域から運び込んだチャートの転石を石材とした小型石器の製作地であったことが明らかとなった。

●調査の概要

- 遺構 竪穴住居址 4 軒、掘立柱建物址 5 棟
 土坑 53 基、溝址 2 条、ピット 365 基
 遺物 縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器
 石器・石製品



H1 号住居址

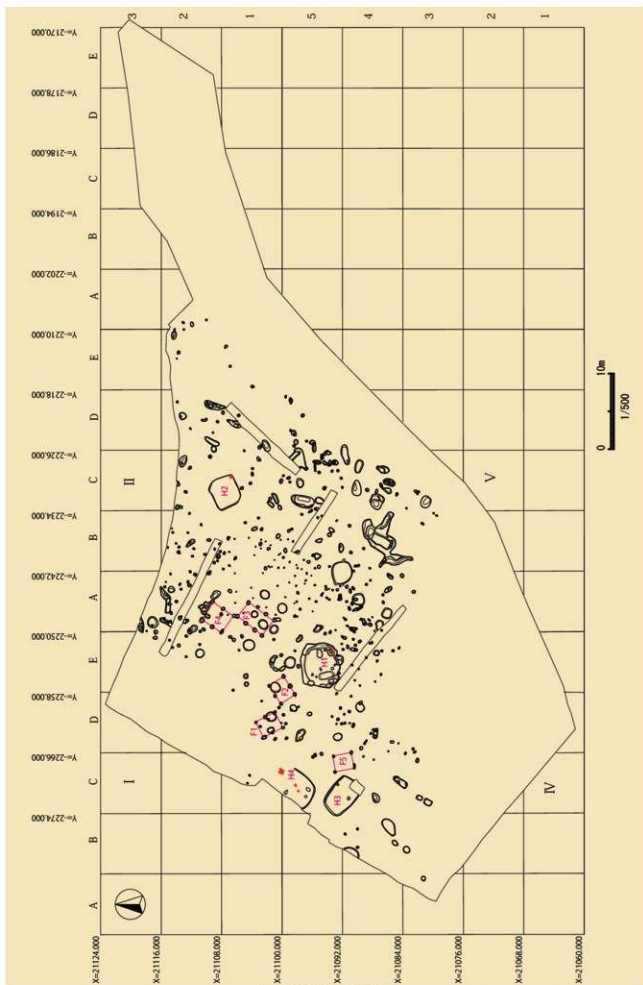


H3 号住居址



遺跡遠景





小山崎遺跡調査区全体図

8. 柳堂遺跡Ⅱ

所在地	佐久市岩村田字下宿 651-1 他
開発主体者	長野県佐久建設事務所
開発事業名	道路拡幅工事
調査期間	令和2年9月1日～10月23日
調査面積	400㎡
調査担当者	富沢一明

●経過と立地

柳堂遺跡Ⅱは、佐久市岩村田に所在し、岩村田遺跡群の南東よりに位置する。遺跡は、湯川を望む台地上に立地し、台地周辺の海拔は703m前後を測る。

本遺跡の周辺は、岩村田の市街地が形成されており、各種開発により発掘調査が行われている。特に、北側に近接する柳堂遺跡は平成10年に5200㎡が発掘調査され、園池のある中世の館跡が調査され、出土遺物はいわゆる「カワラケ」をはじめ青磁碗や天目茶碗、注目される遺物として銀装斧付簪が出土している。また、内西浦遺跡Ⅲからは佐久地域で希少な5世紀後半の竪穴住居址が調査され、住居内より一括投棄されたような形で大量の土器が出土した。土師器環を中心に須恵器坏身、須恵器大甕等が出土し、祭祀の片づけ後の姿とも想定される。今回の調査周辺部分は中世所産と考えられる遺構の発見が多い地域であり、特に今回の調査地点の道路は近世岩村田宿を通る「中山道」が西に向かうルートにあたる。

今回、遺跡群内において佐久建設事務所より交通の安全性向上の為に県道拡幅工事が計画され、市教育委員会に文化財保護法94条の通知があった。市教育委員会では試掘・確認調査を行った結果から遺跡の保護措置がとれない道路拡幅部分を中心に、記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構	竪穴住居址2軒(弥生時代後期) 土坑24基、溝状遺構1条、ピット146基
遺物	弥生土器(箱清水式)、須恵器、陶磁器 古銭、五輪塔



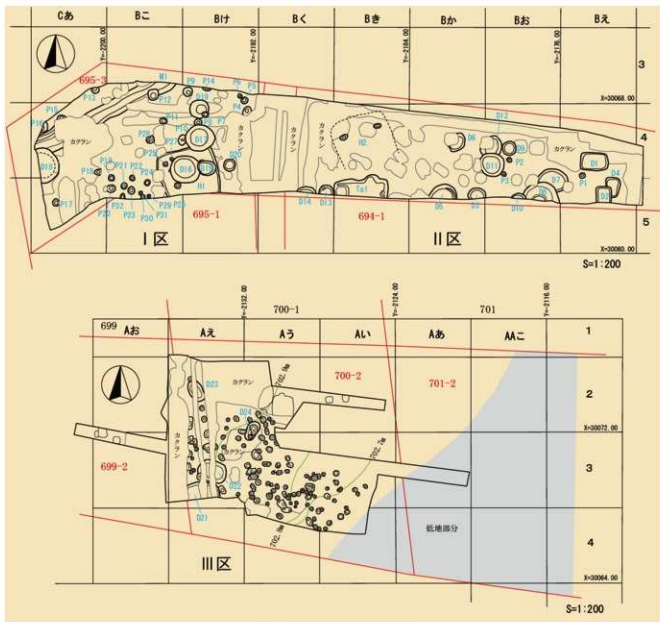
柳堂遺跡Ⅱ位置図 (1:50,000)



Ⅰ区全景(東より)



Ⅱ区全景(東より)



柳堂遺跡Ⅱ調査区全体図



Ⅱ区調査状況(西より)



Ⅲ区全景(西より)

9. 柳坂遺跡Ⅱ

所在地	佐久市布施 3629-2 外
開発主体者	佐久市
開発事業名	本沢川河川改修工事
調査期間	令和2年10月14日～11月30日
調査面積	300㎡
調査担当者	久保浩一郎



柳坂遺跡Ⅱ位置図 (1:50,000)

●経過と立地

柳坂遺跡は佐久市西部の布施地籍に所在する、縄文時代と奈良・平安時代の複合遺跡である。本遺跡は蓼科山北麓を下る布施川の中流に位置し、支流の本沢川が形成する小規模な扇状地上の南東向き緩斜面に立地する。耕作に伴い多量の縄文土器が出土することから、縄文時代後期の遺跡として認識されてきた。

今回、自然災害防止対策事業として、本沢川の河川改修工事が計画されたことにより、新設される河道範囲について遺構の記録保存を目的とする本調査が実施された。対象地は圃場整備による盛土がなされており、地表下80cm～2mの盛土下位には縄文

時代後期の遺物包含層が確認された。調査区東側は本沢川の氾濫により遺跡が消失している状況であったが、調査区北側を中心に遺構が検出された。

遺構は縄文時代後期と考えられる炉跡、石棺墓、配石遺構、集石遺構、土坑、ピットが確認された。炉跡は住居址に伴うものであると考えられる。石棺墓は5基確認され、扁平な円礫が長方形に配される形態である。同様の円礫を直線的に配置した配石遺構も確認された。遺構の構築面が同じことから、同時期の遺構と考えられる。石棺墓、配石遺構からは土器片以外の遺物は出土しなかったが、土坑、ピット及び包含層からは縄文時代後期前葉を主体とし、中期末から後期中葉に位置づけられる土器が出土し

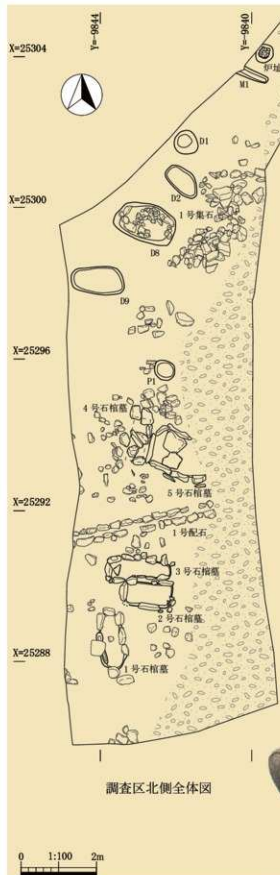


石棺墓・配石遺構検出状況(東から)

た。また、石棺墓に伴う可能性がある石棒も出土している。

●調査の概要

遺構 炉址1基、石棺墓5基、配石遺構1基
集積遺構1基、土坑4基、ピット1基
遺物 土器、石器・石製品



調査区全景(南から)



炉跡検出状況



炉に使われていた土器 (S=1:10)



北側全体図 (1:100)

10. 宮田Ⅱ遺跡

所在地	佐久市瀬戸 2374-17 外 4 筆
開発主体者	佐久市
開発事業名	河川等土砂搬出調整事業 瀬戸土砂搬出調整工事
調査期間	令和 2 年 11 月 1 日～ 12 月 21 日
調査面積	1,800㎡
調査担当者	富沢一明

●経過と立地

宮田Ⅱ遺跡は佐久市瀬戸に所在する。本遺跡は東側と西側が小高い尾根に囲まれた北側に開く谷状の地形で、谷部の標高差は約 12m を測る。現況は畑地として利用されている。西側は、佐久市総合運動公園が地形を改変して大きく広がっている。

本遺跡の周辺は、各種開発により多くの発掘調査が行われている。特に、西側に近接する後家山遺跡や宮田遺跡、南に接する東久保遺跡では広範囲な発掘調査が行われ様々な調査成果が報告されている。

まず後家山遺跡は本遺跡の南側に広がる丘陵上に立地する遺跡で 22000㎡ の発掘調査が行われ、弥生時代後期（箱清水式）の竪穴住居址 68 軒、木棺墓 2 基等が検出された。特にいわゆる「小口式の組み合



宮田Ⅱ遺跡位置図 (1:50,000)



調査区全景 (北より)

わせ木棺墓」からはガラス小玉 54 点とともに国内では初となる同種異形の鉄釧がほぼ完全形で発見され注目を集めた。また、焼失したと考えられる弥生時代住居址からは東海地方と共通する形態を持つ



調査区全景 (西より)

「曲柄装着平鎌」が出土した。市内において弥生時代の住居址から木製農具が出土する事例は今まで皆無で貴重な発見となっている。次に本遺跡と関連が深い宮田遺跡Ⅰ・Ⅲは、本遺跡と立地が同じ丘陵地形に挟まれた谷地形に広がる遺跡である。特に宮田遺跡Ⅰは谷地形の中に中世の所産と考えられる竪穴建物址、井戸址、集水坑、溝状遺構、畝址がまとめて検出された。出土遺物も輸入陶磁器類、土銅、土師質土器、石臼等があった。宮田遺跡Ⅰは谷地において農業生産を営む人々の居住域と生産域が同時に確認された貴重な遺跡と評価されている。

今回、遺跡内において佐久市道路建設課により災害復旧工事に伴う河川等土砂搬出場整備事業の瀬戸土砂搬出場整備工事が計画され、市教育委員会に文化財保護法94条の通知があった。市教育委員会では試掘・確認調査を行った結果から遺跡の保護措置がとれない盛土造成部分を中心に、記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。

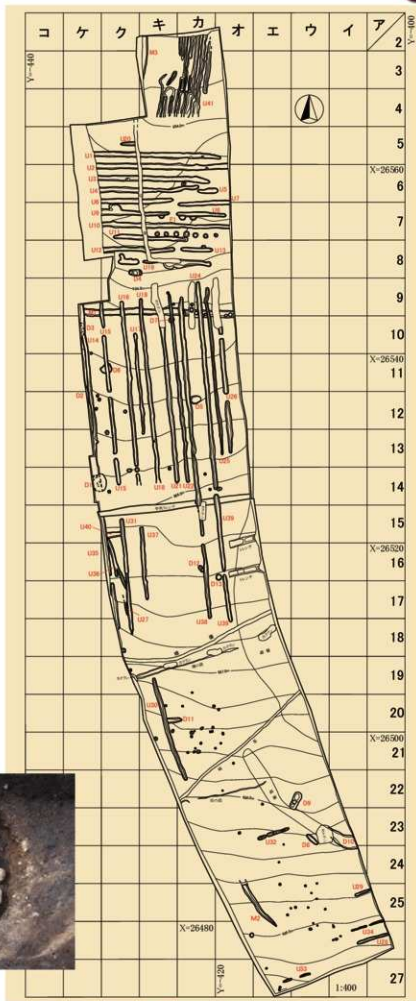
●調査の概要

遺構 土坑13基、溝状遺構3本
畝址4グループ

遺物 縄文土器(前期・中期)、
須恵器、土銅
陶磁器類、石器



D1号井戸跡



調査区全体図 (1:400)

4 調査報告

1. 西八日町遺跡Ⅱ

所在地	佐久市岩村田字西八日町 2130-7・8
開発主体者	佐久市相生町区
開発事業名	公会場建設
調査期間	平成 15 年 7 月 23 日～7 月 31 日
調査面積	155㎡
調査担当者	林幸彦

●例言

1. 本書は佐久市岩村田に所在する岩村田遺跡群西八日町遺跡の第 2 次発掘調査報告書である。
2. 調査は佐久市相生町区の公会場建設に伴う記録保存調査として佐久市教育委員会が実施した。
3. 遺跡名及び所在地
岩村田遺跡群西八日町遺跡Ⅱ（INCⅡ）
佐久市岩村田字西八日町 2130-7・8
4. 調査期間及び面積
発掘調査 平成 15 年 7 月 23 日～7 月 31 日
開発面積 807.74㎡
調査面積 試掘調査面積 185㎡
本調査面積 155㎡
5. 掲載した地図は佐久市役所発行の地形図（1：50,000）である。
6. 本報告は林幸彦が作成した原稿をもとに、小林が加筆し完成させた。
7. 関係資料等は、佐久市教育委員会の責任下に保管されている。

●凡例

1. 遺構の略記号は、竪穴住居Ⅰ-H、溝状遺構-M、土坑-D、ピット-P である。
2. 挿図の縮尺は、遺構 1/80、遺物 土器・石器 1/4、鉄器 1/3 が基本である。
3. 遺構の海拔標高は各遺構毎に統一し、水系標高を標高として記した。
4. 土層の色調は 1988 年版「新版 標準土色帖」に基づいた。
5. 遺物挿図番号と遺物写真番号及び遺物観察表番号は一致する。

6. 挿図中の網掛けは以下のことを示す。

	地山		掘方		赤彩 焼土
	粘土		黒色 処理		須恵器 断面



西八日町遺跡Ⅱ位置図（1：50,000）

第Ⅰ章 発掘調査の経緯

第 1 節 経過と周辺遺跡

岩村田遺跡群は、湯川の右岸台地上に立地し標高は 701 m 内外である。本調査地点周辺は、昭和 48 年以降降道路築造、宅地造成、店舗建設などの開発に伴い記録保存調査が数多く行われている。弥生時代中期・後期、古墳時代、奈良時代、平安時代、中世の集落が検出されている。

今回、岩村田相生町区で公会場建設が計画され平成 15 年 7 月 9 日～7 月 15 日試掘調査を実施した。その結果、弥生時代後期～平安時代の竪穴住居 11 棟が確認された。保護協議の結果、公会場建物基礎部分の記録保存調査を行うこととなった。

第 2 節 調査体制

平成 15 年度

調査主体者 佐久市教育委員会

教育長 高柳 勉

事務局

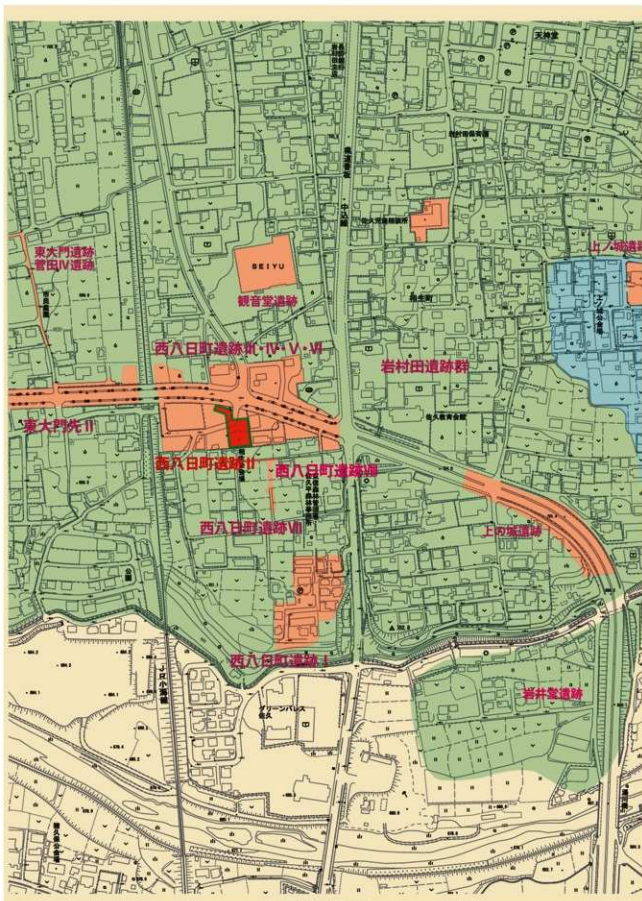
教育次長 赤羽根寿文

文化財課長 島崎節夫

文化財係長 高村博文

文化財係 林 幸彦 三石宗一 須藤隆司
 小林真寿 富沢一明 上原 学
 赤羽根太郎 出澤 力

調査主任 佐々木宗明 森泉かよ子
 調査副主任 堺 益子
 調査担当者 林 幸彦



周辺遺跡分布図

調査員	碓氷知子 中島とも子
	比田井久美子 武者幸彦 渡辺長子
協力者	相生町区長 依田 進
	相生町副区長 土屋六男
	相生町区民 並木ことも
	丸山勝子
	佐藤、茂木、十枝、中沢

第3節 調査日誌

- 平成 15 年 7 月 9 日～7 月 15 日 調査準備、重機による表土剥ぎ
- 平成 15 年 7 月 23 日～7 月 31 日 遺構確認、遺構掘り下げ、図面作成、写真作成、写真撮影、機材撤収、現場作業終了

第4節 基本層序

調査区はほぼ全面に 15cm～20cmの公会場用地の盛土 (I 層)、その下部に耕作土 (II 層) がある。

砂質で小礫を少量含む、やや粘性のある III 層の黒色土 (10YR2/3) は遺構の覆土上部でも見られる。IV 層は暗褐色土 (10YR3/4) で、締りがあり、粘性は弱い。V 層は褐色土 (10YR4/6) で締り、粘性が弱く、軽石、ロームを含む。VI 層は黄褐色土 (10YR5/6) で砂層である。

遺構はIV層上面から掘り込まれている。(一部

3層下部) 調査ではV層上面で遺構確認を行った。

第5節 検出遺構・遺物の概要

遺構 竪穴住居址 9軒 (弥生時代後期1、古墳時代1、奈良・平安時代6、不明1)

遺物 弥生時代後期土器、土師器、須恵器、石器

第II章 遺構と遺物

第1節 竪穴住居址

(1) H1号住居址

調査区西端で検出された。南辺の一部分が調査できただけであり、壁残高 44cm 以外の規模は不明である。調査範囲の壁下には周溝が認められる。1 基検出されたピットの性格は不明である。

遺物は土師器と須恵器が出土している。土師器には坏、甕の器種が認められる。須恵器は甕片が 1 点出土している。

以上の出土遺物の特徴から、本址は古墳時代 5 世紀後葉から 6 世紀前葉の所産と思われる。

(2) H2号住居址

H1号住居址の東隣で検出された。両住居址間は重複するものと思われるが、調査範囲内では確認できなかった。北辺中央付近の一部分が検出されており、石芯を粘土で被覆し構築されたカマド



が確認された。ピットは3基検出されたが、性格は不明である。壁残高30cmの規模である。

遺物は弥生土器、土師器、須恵器が出土した。弥生土器は櫛波状文が施される甕片で混入品である。土師器は坏、甕の器種が認められる。甕は全て武蔵甕である。須恵器は坏と甕の器種が認められる。坏のロクロからの切り離しは回転糸切である。

以上の出土遺物の特徴から、本址は9世紀前半の所産と思われる。

(3) H3号住居址

調査区北端で検出された。北辺部が調査された。カマドは石芯を粘土で被覆していたものと思われるが、袖部分は掘り方状態であった。煙道は佐久市北部では少数の壁外に長く伸びる形態である。壁下には周溝が巡っている。壁残高52cmの規模である。

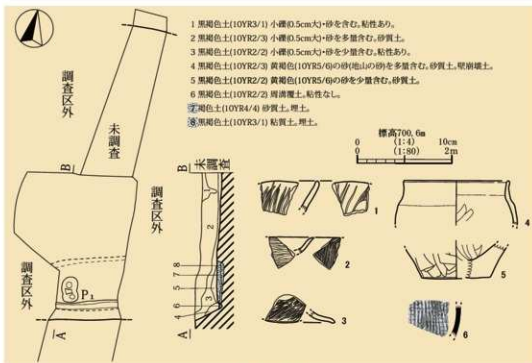
遺物は土師器と須恵器が出土している。土師器には坏と甕、須恵器には坏蓋と甕の器種が認められる。土師器、須恵器共に坏の底部が残存しないため、ロクロからの切り離し方法は不明である。土師器甕は武蔵甕である。

以上の出土遺物の特徴から本址は8世紀中葉の所産と思われる。

(4) H4号住居址

調査区中央で検出された。北西隅から北辺を除く部分が検出された。検出部分の壁下には周溝が巡る。南壁下中央部分に検出されたP1・P2は出入口施設と思われる。主柱穴は存在しない。

遺物は土師器、須恵器、石器が出土している。



H1号住居址

土師器には坏が、須恵器には坏、有台坏、坏蓋、甕、壺、石器は凹石の器種が認められる。坏類のロクロからの切り離しは回転糸切である。土師器甕は武蔵甕であった。

以上の出土遺物の特徴から本址は、8世紀第4四半期の所産と思われる。

(5) H5号住居址

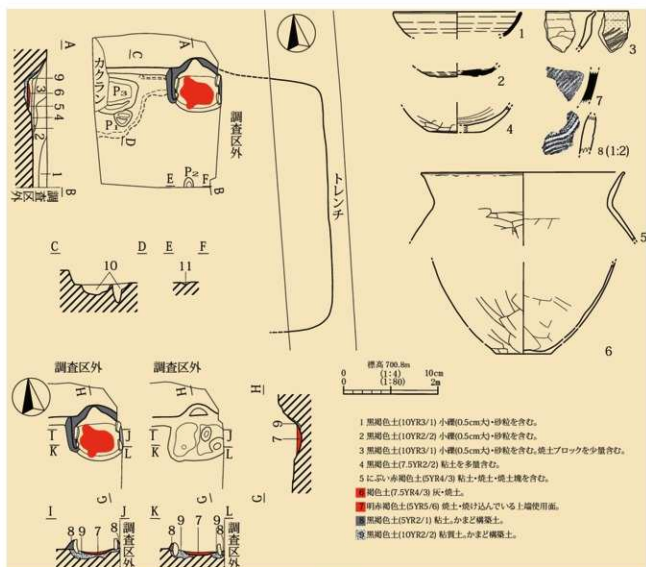
調査区南端で検出された。H6を切る。北辺と北東隅が調査された。北辺のカマド以東から北東隅の壁下には周溝が巡る。北辺中央部分に構築されたカマドは掘り方状態であった。掘方から3基のピットが検出されたが性格は不明である。壁残高40cmの規模である。

遺物は土師器と須恵器が出土している。土師器には坏、碗、高坏、甕、須恵器には坏、甕の器種が認められる。土師器坏の内面処理は暗文→黒色処理が最も多く、ロクロからの切り離しは回転糸切である。土師器甕はロクロ甕である。須恵器坏のロクロからの切り離しも土師器同様に回転糸切である。

以上の出土遺物の特徴から本址は、10世紀前半の所産と思われる。

(6) H6号住居址

調査区南端で検出された。H5に切られる。北



H2号住居址

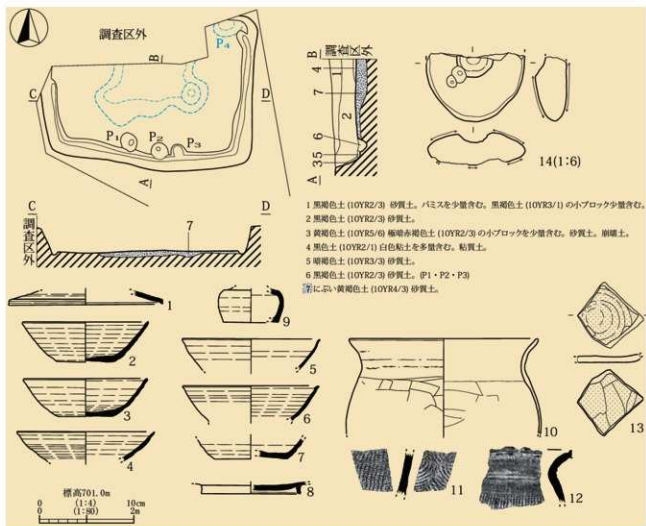
H1号住居址出土土物観察表

No	器種	器形	法量			重量	成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)		内面	外面		
1	土師器	環	—	—	—	—	暗文状ミガキ	暗文状ミガキ	破片実測	W区
2	土師器	環	—	—	—	—	暗文状ミガキ	ミガキ	破片実測	W区
3	土師器	高環	—	—	—	—	ヨコナデ	ミガキ	破片実測	E区
4	土師器	鉢	(11.2)	—	<4.7>	—	ハケメ	ナデ	回転実測	覆土
5	土師器	甕	—	(7.2)	<3.6>	—	ヘラナデ	ケズリ	回転実測	E区
6	須恵器	甕	—	—	—	—	ヨコナデ	タタキメ	破片実測・拓本	E区

H2号住居址出土土物観察表

No	器種	器形	法量			重量	成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)		内面	外面		
1	須恵器	環	(13.6)	—	<2.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド
2	須恵器	環	—	(4.6)	<1.1>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	W区
3	土師器	環	—	—	—	—	暗文→黒色処理	ケズリ	破片実測	W区
4	土師器	甕	—	(6.0)	<2.8>	—	ナデ	ケズリ	回転実測	W区
5	土師器	武蔵甕	(21.5)	—	<7.4>	—	ナデ	ケズリ	回転実測	カマド・W区
6	土師器	武蔵甕	—	(5.8)	<9.7>	—	ナデ	ケズリ	回転実測	W区
7	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	タタキメ	破片実測・拓本	W区
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	櫛掻波状文	破片実測・拓本	W区

東隅部分が調査された。調査範囲の壁下には周溝が巡る。P1は主柱穴と思われる。炉は土器敷で、西辺のみ炉石を有する。壁残高38cmの規模である。遺物は弥生土器と土師器が出土している。



H4号住居址

H5号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法量				成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須臾器	環	—	(8.0)	<2.1>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	検出面
2	土師器	環	(10.6)	—	<2.7>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	P1
3	土師器	環	(13.5)	—	<2.1>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	検出面
4	土師器	環	(15.4)	—	<2.9>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	検出面
5	土師器	環	(15.7)	—	<2.2>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	P1
6	土師器	環	(15.7)	—	<3.8>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土
7	土師器	環	(13.5)	—	<3.1>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	P1
8	土師器	環	—	(5.2)	<2.2>	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	No1
9	土師器	環	(12.6)	—	<3.1>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	P1
10	土師器	環	(12.2)	(4.8)	3.9	—	暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	検出面
11	土師器	環	(13.5)	6.1	4.6	—	黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	P1ホリ
12	土師器	環	(14.2)	—	4.4	—	ミガキ→黒色処理	付高台	回転実測	検出面
13	土師器	環	(13.4)	4.7	4.3	—	暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	P2
14	土師器	高環	—	—	<1.2>	—	暗文状ヘラミガキ	暗文状ヘラミガキ	回転実測	P1
15	土師器	ロク口鉢	(21.3)	—	<8.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	検出面
16	須臾器	甕	—	—	—	—	当貝痕	タタキメ	破片実測・拓本	No1
17	須臾器	甕	—	—	—	—	当貝痕→ナデ	タタキメ	破片実測・拓本	P1ホリ
18	須臾器	甕	—	—	—	—	当貝痕	タタキメ	破片実測・拓本	検出面

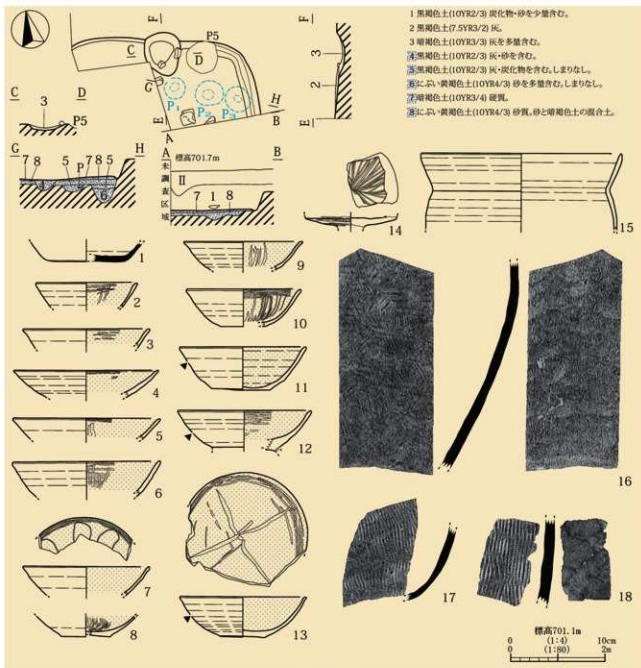
弥生土器は外面に赤彩が施される甕の底部付近の破片であり、底部と体部の堺に明瞭な稜が形成される。土師器は台付甕で、東海系のS字口縁製の在地模倣と思われるものである。

以上の出土遺物の特徴から本址は、弥生時代後

期終末期の所産と思われる。

(7) H7号住居址

調査区北西端で検出された。D1に切られる。北東隅が調査された。調査範囲には周溝、ピット



H5号住居址

H6号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)	重量	内面		
1	弥生土器	壺	—	—	<10.9>	—	ミガキ	赤彩	回転実測 G ³
2	土師器	台付甕	—	—	<6.8>	—	ナデ	ハケメ	回転実測 覆土

H7号住居址出土遺物観察表

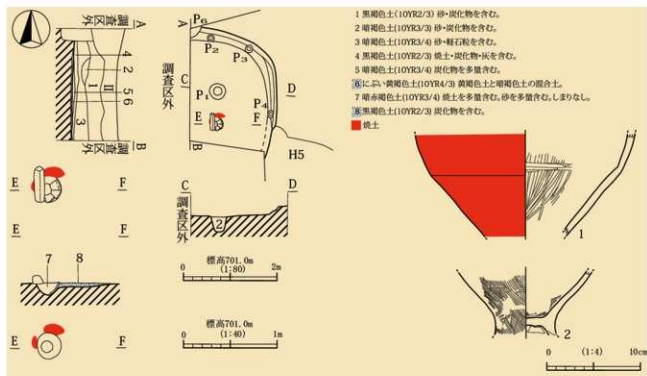
No	器種	器形	法量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)	重量	内面		
1	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本 覆土
2	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本 覆土

等は認められない。

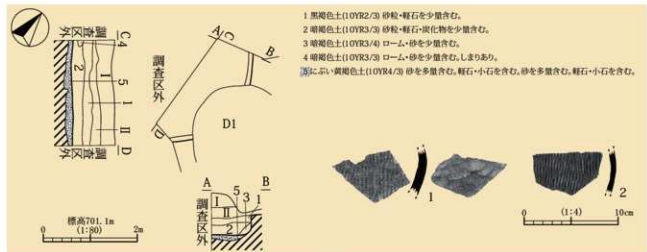
遺物は須恵器の甕片が2点出土しているが、本址の所産期を比定し得る資料ではない。よって本址の時期は不明である。

(8) H8号住居址

調査区東端中央で検出された。北辺中央付近から南辺の中央東寄りにかけての、南北方向の遺構中央部分が調査された。カマドは北辺の中央部分と思われる位置に構築されていたが、掘り方状態



H6 号住居址



H7 号住居址

であった。調査範囲の壁下には周溝が巡る。検出されたピットの内、P2は主柱穴と思われる。

遺物は土師器、須恵器、弥生土器が出土した。弥生土器22、23は後期の甕片であるが、混入品である。土師器には坏、武蔵甕、甕の器種が認められる。須恵器には坏、有台坏、坏蓋、甕の器種が認められる。須恵器坏のロクロからの切り離しはヘラ切と回転糸切が認められる。

以上の出土遺物の特徴から本址の時期は、8世紀第四半期と思われる。

(9) H9号住居址

調査区北東端で検出された。西辺の北西隅近く

が僅かに調査された。周溝、ピット等は調査範囲には存在しない。壁残高40cmの規模である。

遺物は須恵器坏と壺片が各々1点出土しただけであり、本址の時期は不明である。

第2節 土坑

(1) D1号土坑

調査区西南端で検出された。H7号住居址を切る。長軸長2.6m、短軸長2.06m、深度60cmの規模である。平面楕円、断面逆梯形の形態である。

遺物は土師器坏片2点、須恵器甕片1点が出土した。

H 8号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法量				成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須臾器	环蓋	(16.7)	—	<2.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	覆土
2	須臾器	环蓋	(17.6)	—	<2.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	覆土
3	須臾器	环蓋	(17.7)	—	<2.5>	—	火漣	回転ヘラケズリ	回転実測	ホリ
4	須臾器	环蓋	(15.6)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	覆土
5	須臾器	环蓋	(18.7)	—	<1.5>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	カマド
6	須臾器	环	(13.3)	(8.0)	3.5	—	ロクロナデ	回転ヘラ切	回転実測	ホリ
7	須臾器	环	(13.6)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ホリ
8	須臾器	环	(13.7)	—	<4.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
9	須臾器	环	—	(6.8)	<2.6>	—	火漣	回転糸切	回転実測	覆土
10	須臾器	环	(14.2)	—	<2.9>	—	火漣	ロクロナデ	回転実測	覆土
11	須臾器	环	(16.8)	—	<2.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
12	須臾器	环蓋	(14.4)	—	<1.9>	—	火漣	ロクロナデ	回転実測	カマド
13	須臾器	环	(14.5)	—	<2.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
14	須臾器	有台环	(13.8)	—	<5.3>	—	ロクロナデ	高台欠損	回転実測	覆土
15	須臾器	有台环	(15.9)	(9.6)	6.3	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	ホリ
16	土師器	环	(12.0)	—	<2.8>	—	ナデ→暗文	ロクロナデ	回転実測	覆土
17	土師器	环	(15.4)	—	<3.5>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土
18	土師器	武蔵糞	(21.6)	—	<8.0>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土
19	土師器	武蔵糞	(24.0)	—	<3.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土
20	土師器	武蔵糞	—	(4.6)	<1.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土
21	土師器	瓶	—	(3.9)	<2.3>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土
22	弥生土器	糞	—	—	—	—	ミガキ	柳掻波状文	破片実測・拓本	覆土
23	弥生土器	糞	—	—	—	—	ミガキ	柳掻波状文	破片実測・拓本	覆土
24	須臾器	糞	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本	覆土
25	須臾器	糞	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本	覆土
26	須臾器	糞	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本	覆土
27	須臾器	糞	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本	覆土
28	須臾器	糞	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本	覆土
29	須臾器	糞	—	—	—	—	当具痕	タタキメ	破片実測・拓本	覆土
30	須臾器	糞	—	—	—	—	ナデ	タタキメ	破片実測・拓本	覆土

H 9号住居址出土遺物観察表

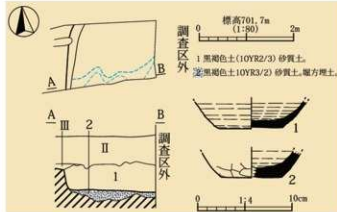
No	器種	器形	法量				成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須臾器	环	—	6.6	<3.0>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土
2	須臾器	壺	—	(6.4)	<2.9>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土

D1号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法量				成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	环	(16.3)	—	<4.6>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土
2	土師器	环	(11.8)	—	<3.4>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土
3	須臾器	糞	—	—	—	—	ナデ	タタキメ	破片実測・拓本	覆土

P 5出土遺物観察表

No	器種	器形	法量				成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(幅)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	环	(13.8)	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
2	土師器	环	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土



H9号住居址

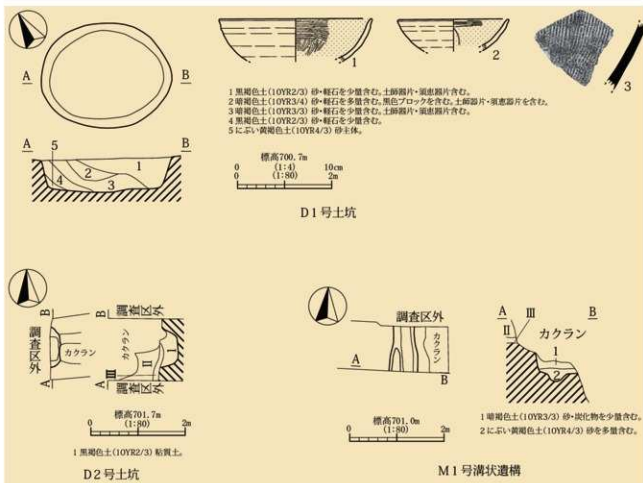
壁残高 30cmの規模である。

出土遺物は皆無であり、本址の所産期は不明である。

第3節 溝址

(1) M1号溝址

調査区北端中央で検出された。調査地点以北では、ほぼ南北方向に展開するが、以南から西方向に屈曲する。カクランによる破壊を



土坑、溝

受けるため、形状、規模は不明である。また、出土遺物も皆無のため、所産期も不明である。

第4節 ピット

8基検出されているが、遺物が出土したP5以外の時期は不明である。性格は柱穴ないしそれに類するものと思われる。P5からは土師器の坏片が2点出土しており、10世紀前半の所産期が推定される。



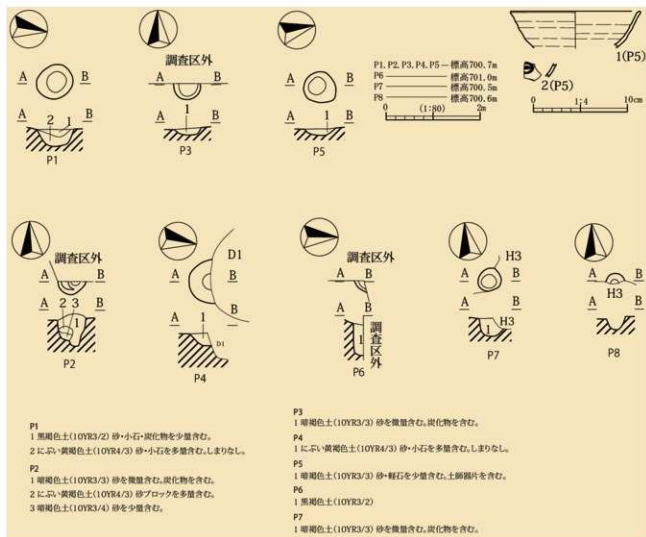
H2号住居址



H1号住居址



H2号住居址カマド



ピット



H3 号住居址



H5 号住居址



H4 号住居址



H6 号住居址



H6 号住居址



H7 号住居址



H8 号住居址



H9 号住居址



D1 号土坑



D2 号土坑



遺跡近景



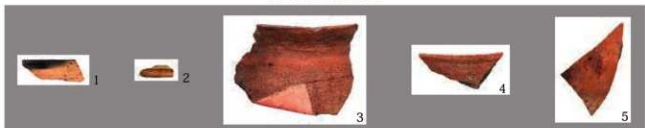
M1 号溝址



H1 号住居址出土遺物



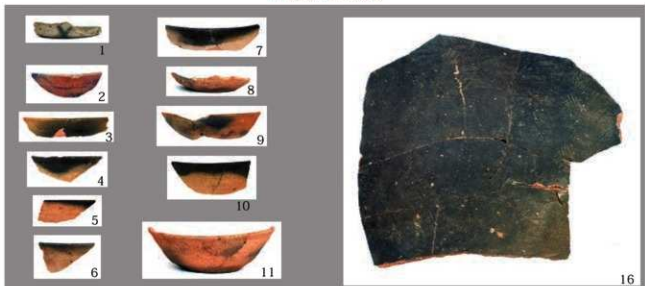
H2 号住居址出土遺物



H3 号住居址出土遺物



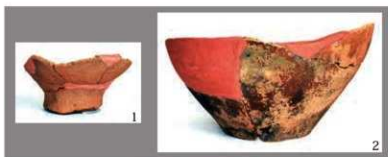
H4 号住居址出土遺物



H5 号住居址出土遺物 (1)



H5 号住居址出土遺物 (2)



H6 号住居址出土遺物



H7 号住居址出土遺物



H8 号住居址出土遺物



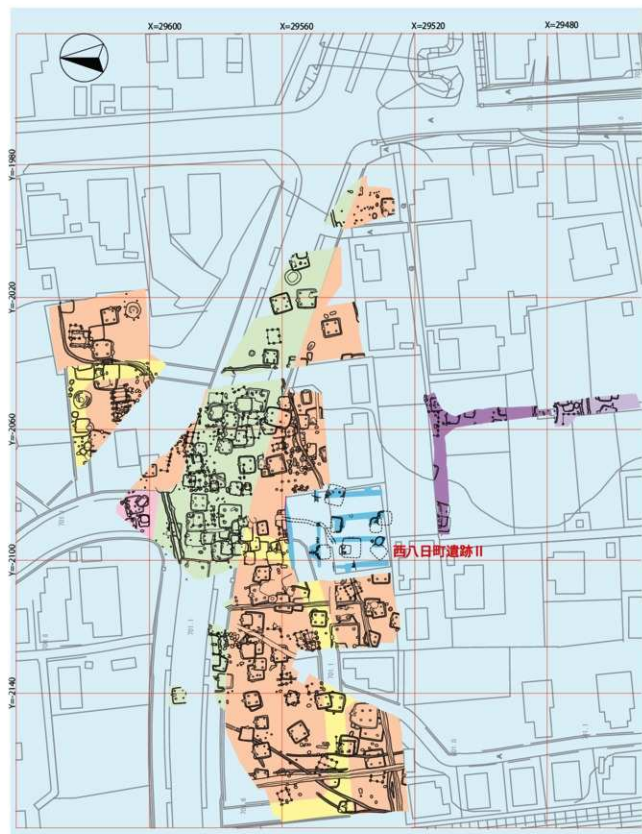
H9 号住居址出土遺物



M1 号溝址出土遺物



P5 出土遺物



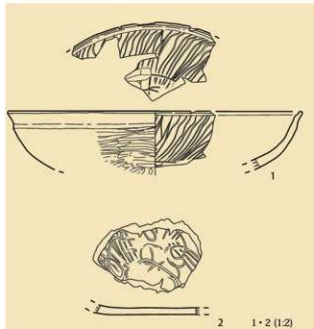
西八日町遺跡II周辺部の調査状況

5 資料報告

東一本柳古墳出土品について

東一本柳古墳は佐久市岩村田の湯川をのぞむ台地上に立地する。周辺部には弥生時代後期の環濠集落が発見された西一本柳遺跡や北一本柳遺跡が存在する。本古墳は昭和46年に佐久市教育委員会が主体となり(故)竹内 恒氏を団長とする調査団が編成され、同年5月に調査されている。この調査結果は(故)土屋長久氏が中心となり「佐久市岩村田東一本柳古墳緊急発掘調査報告」として『長野県考古学会誌』第13号に掲載されている。また、調査・報告より半世紀近くが過ぎ、金属製品を中心に劣化が目立ちはじめたことから、市教育委員会では断続的に保存処理を行ってきた。その結果をもとに本古墳出土品全品の再実測と写真撮影を行い、佐久市文化財 年報28(2020年3月刊行)に再掲載・報告した。

その後、令和2年に市の遺物取蔵庫1棟が解体・取り壊しが行われた折に、年報報告時に所在不明であった墨書の確認できる土師器碗(旧報文第15図-1)と須恵器甕片2点(第16図-5・15)が発見された。また、同時に石室内と書かれたラベルのついた袋の中にここに報告する土師器坏片が入って発見された。この土器片の存在は今まで知られておらず土器の特徴からいわゆる畿内型の暗文土器と考えられ、本古墳の出土品の中では重要な意味を持ち得ると考え、改めての報告とする。



2点とも土師器坏である。1は推定口径15.6cm、残高3.4cmを測る。全体に胎土は赤橙色で、よく精練されている。体部外面はやや太いミガキが丁寧に施されている。内面は見込み部に螺旋状となるであろう暗文、口縁部内面には放射状の暗文が施されている。口唇部にわずかに段を持つ。2は底部のみの破片で、外面はミガキが施されている。内面見込み部は1と同じく螺旋状の暗文と口縁部につながる放射状の暗文が施されている。色調や胎土は1とよく似る。同一個体の可能性もある。先にも述べたが、この2点の土器は当地域においては外来系土器として位置づけられるもので、いわゆる「畿内型暗文土器」坏C類として捉えられると考える。また、その特徴から飛鳥編年のIV～Vに位置づけられ、7世紀後半の実年代が比定できようか。

東一本柳古墳は優美な金銅製毛彫り馬具の出土で有名な古墳である。これら馬具は「道上型馬具」として位置づけられ、制作年代も607年～680年前後の期間に限られると考えられている。東一本柳古墳の馬具は、その形態より610年～630年頃の制作が考えられており、坏の年代とは齟齬が生じるが、飛鳥から佐久への搬入と埋葬の期間を考えれば無理のない範囲である。

今回のこの坏の発見の意義は、古墳埋葬の時期を考察する上での一つの定点になる事。もう一点、同時期の毛彫り馬具を出土した前方後円墳の千葉県龍角寺浅間山古墳の石室内からも同じく畿内型坏が出土している事である。墳形や規模は大きく異なるが、副葬品や埋葬具の共通性は、改めて東一本柳古墳の特殊性を際立たせるものと考えられる。



佐久市文化財

年 報 30

2022年3月31日

編集・発行 佐久市教育委員会

〒385-8501 長野県佐久市中込 3056

社会教育部 文化振興課 文化財事務所

〒385-0051 長野県佐久市中込 2913

TEL 0267-63-5321

印刷所 キクハラインク株式会社



長野県佐久市教育委員会

